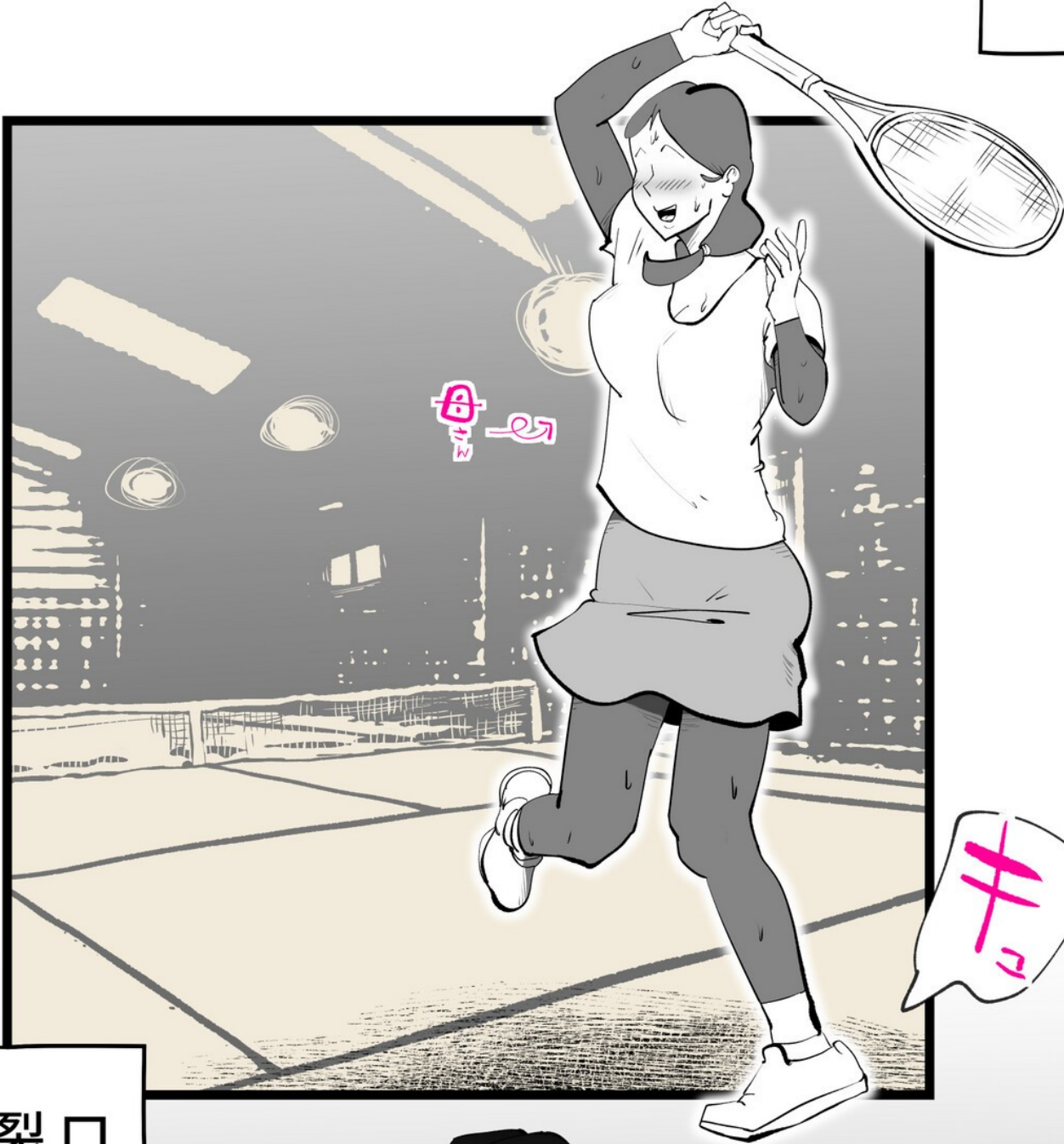


うちの
母さんか何者か
全然わかんない



和田テニス倶楽部

うちの
家には



口が
裂けても



言えない

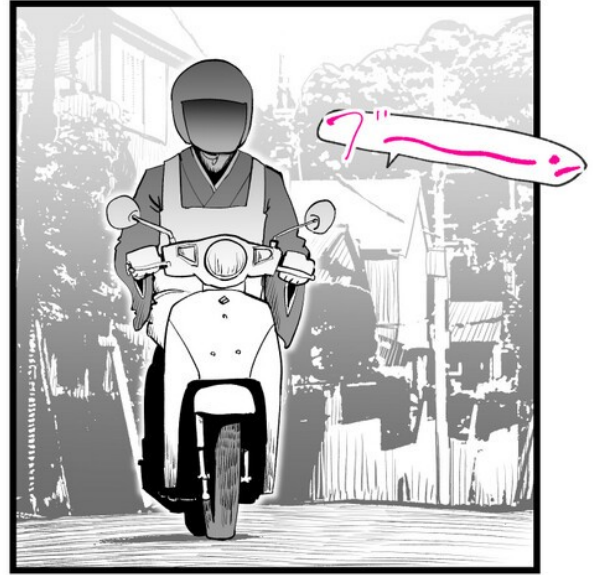
あそうだ
今日

お寺さん
来る日



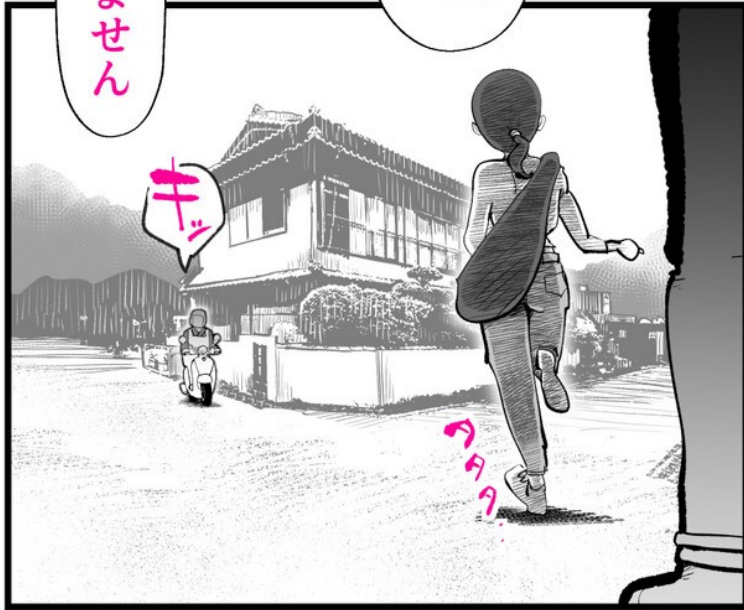
秘密がある





あーよかった
間に合った

すいません



きっ
かけは

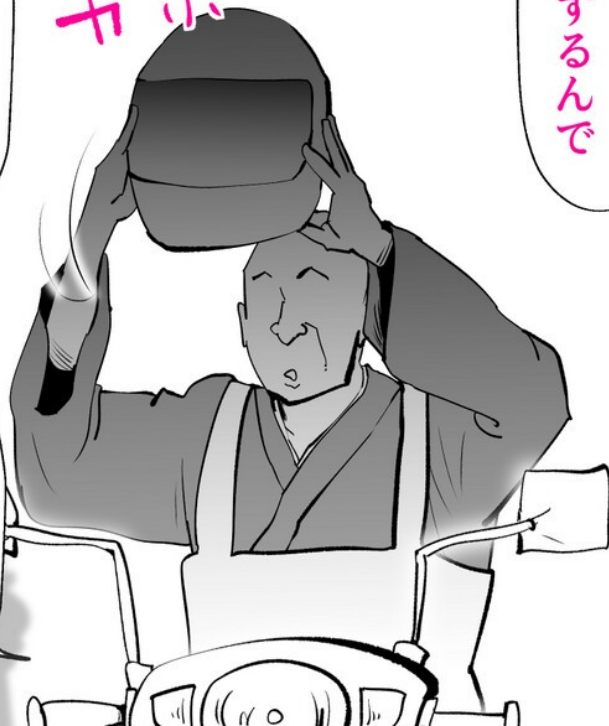


すぐ
準備するんで

ヤポ

ちよつと
お待ちください

構わんよ



父さんが
体を壊し



母さんが随分
苦勞して家計を

支えてきた



家族仲は
良好

イエ
〜
イエ

それでも



だった



信心深い



家系



先祖に対する
供養はきっちり



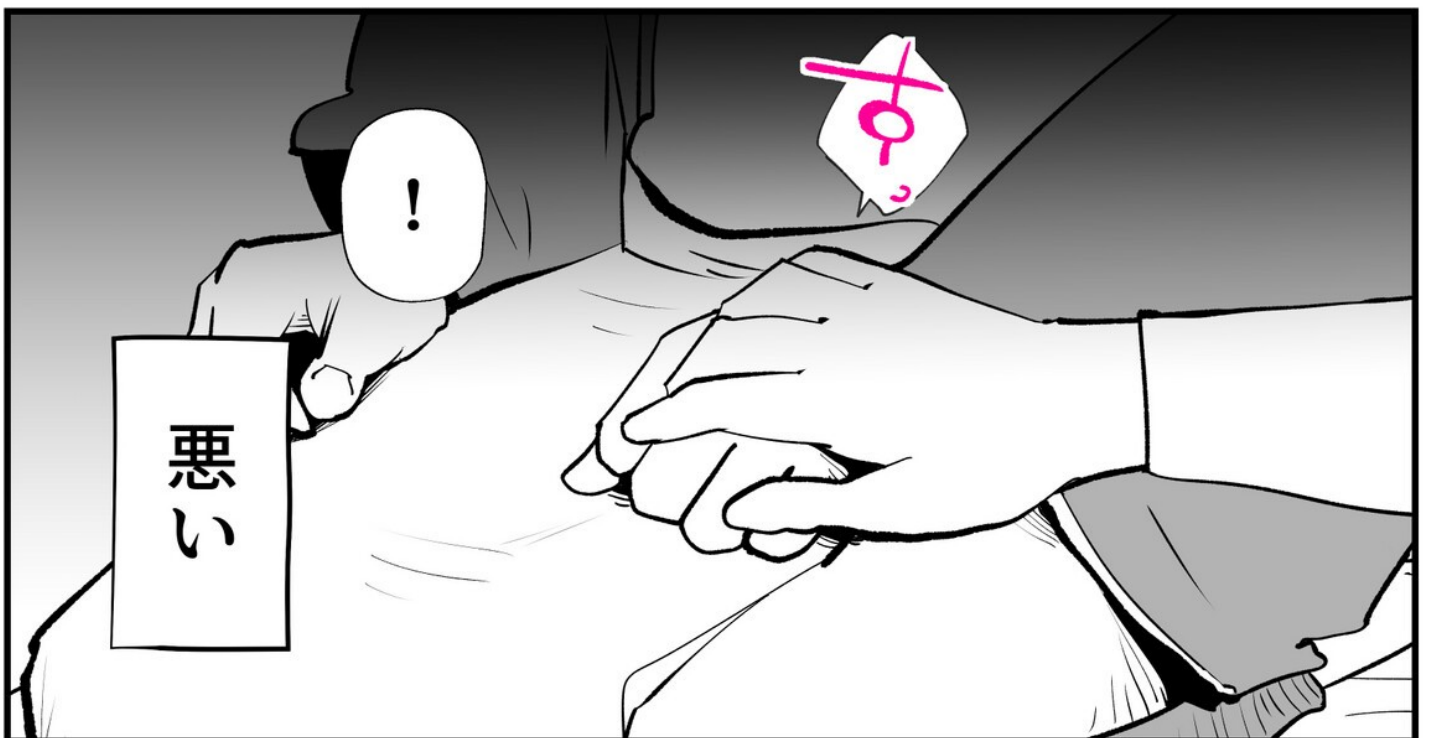
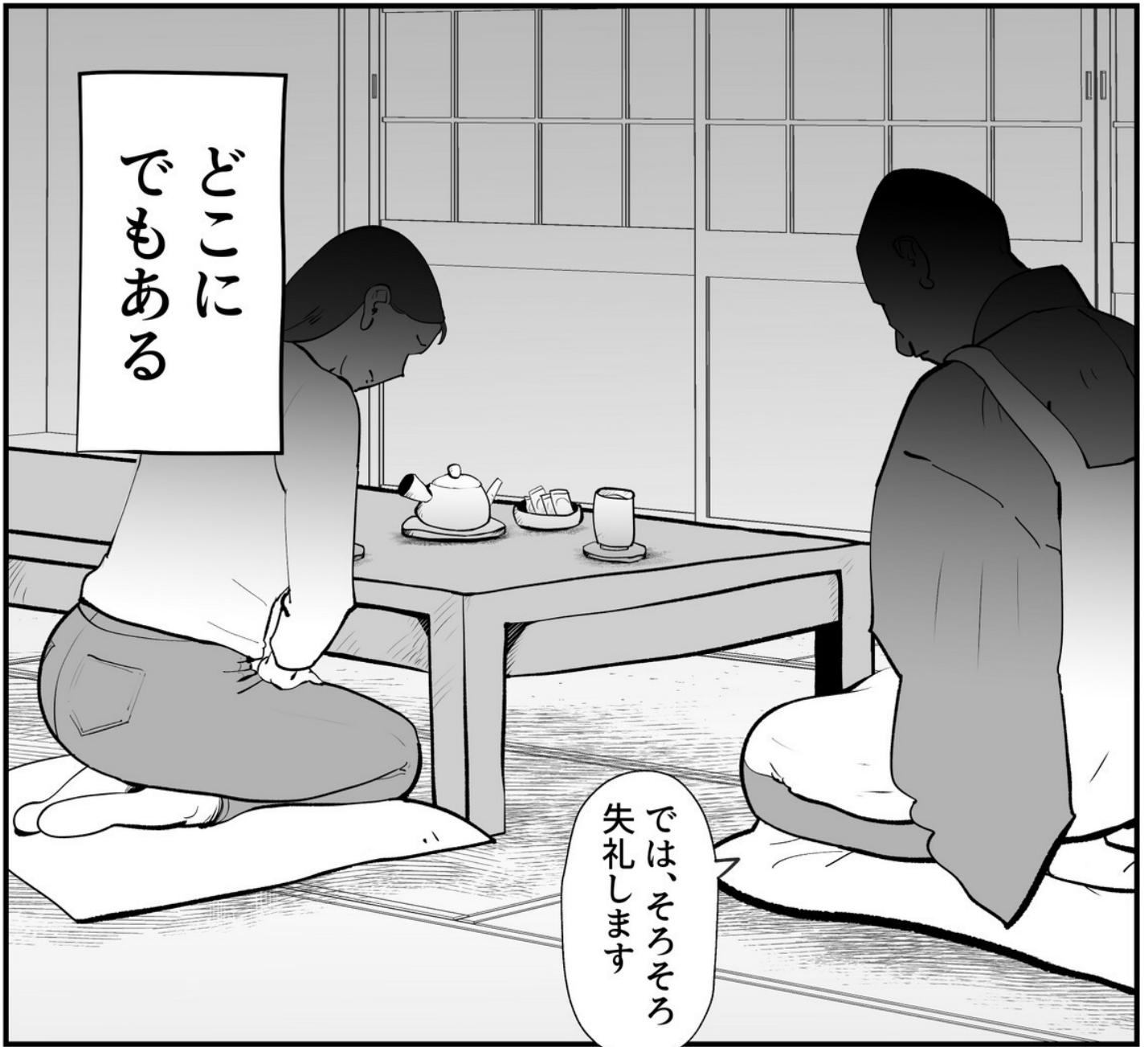
おかげで
いい供養に
なりました

父

地方の



田舎



慣習

今日はあまり
時間がないので

はあ、

はあ、

はあ、

構わんよ

ん
す

ん
す

ん
す

はじめは

はあ、

はあ、

いただき

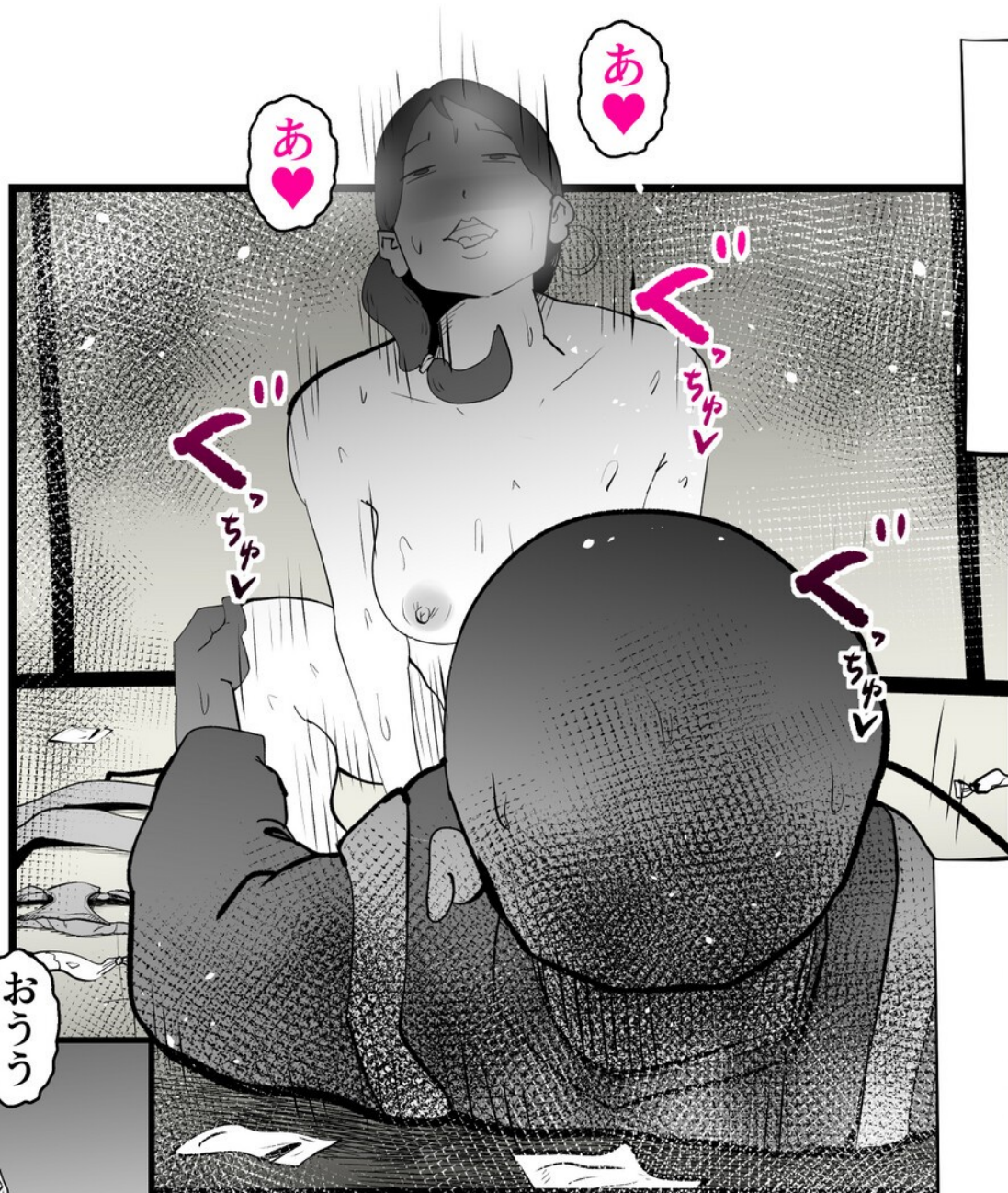
知らなかった

まふ...

はあ、

母さんが

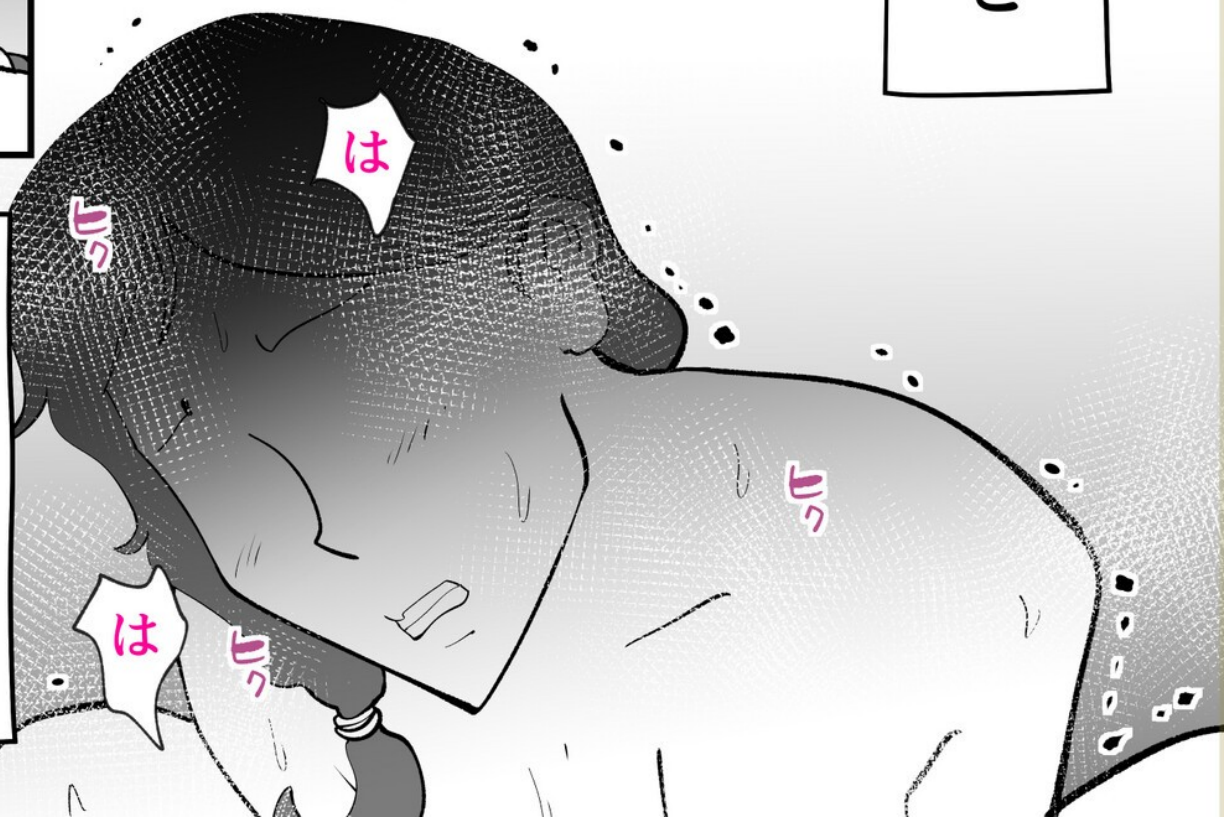
あんなこと

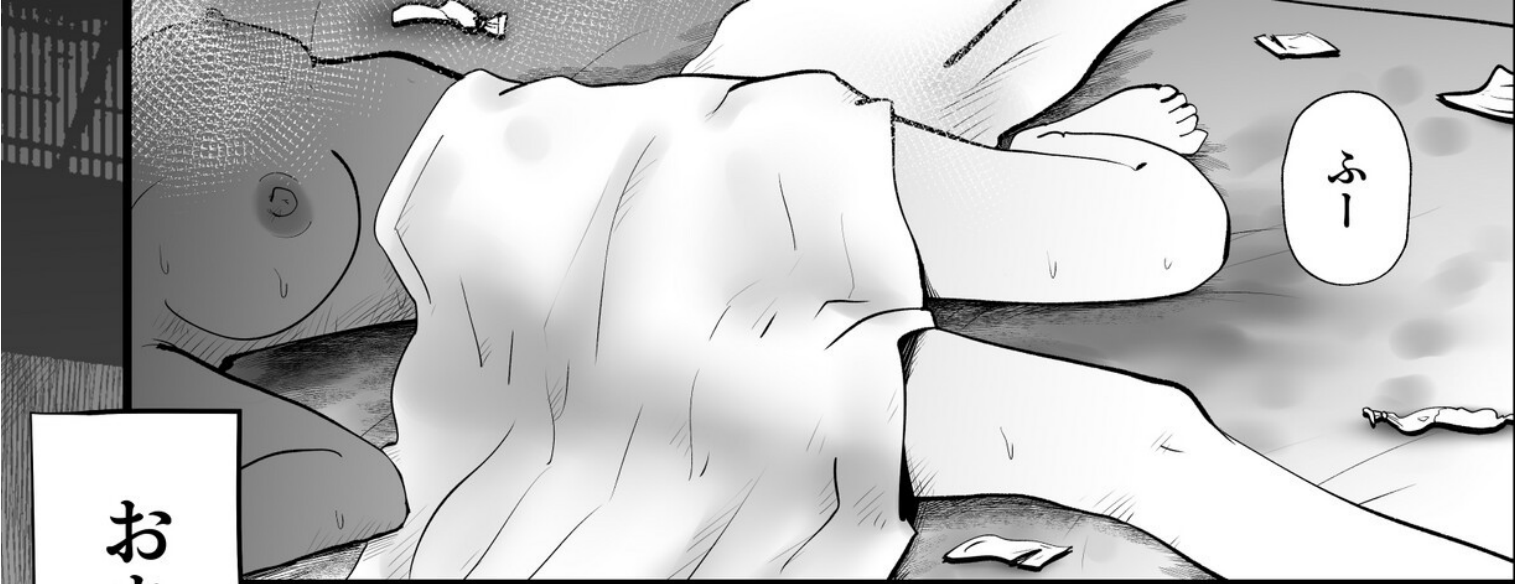


おうう



していた
なんて





ふー

おまけに

お

良き供養
でした

父も



お粗末…
でした

僕も





この状況を

容認



ではまた



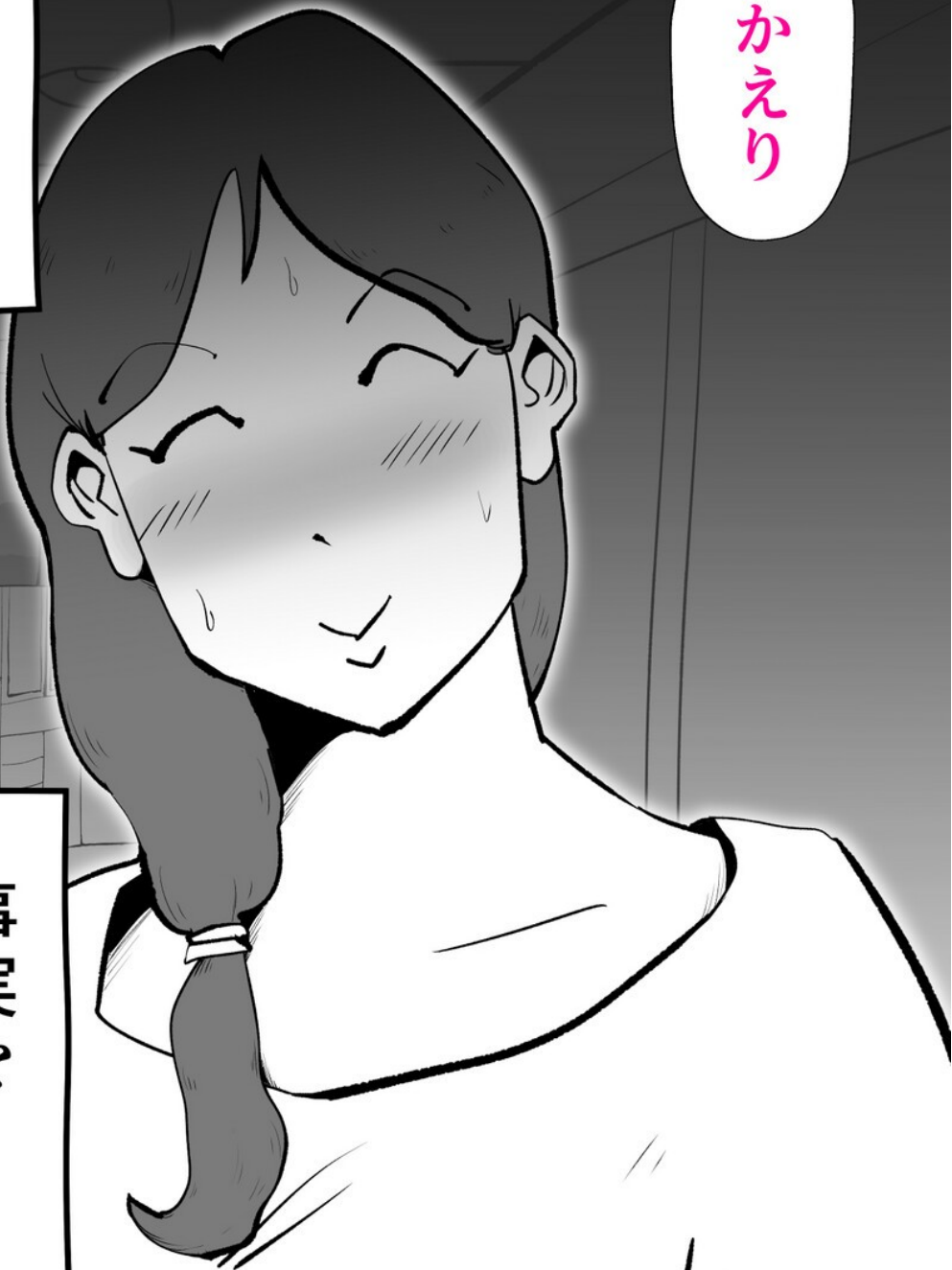
というか



怖
か
っ
た

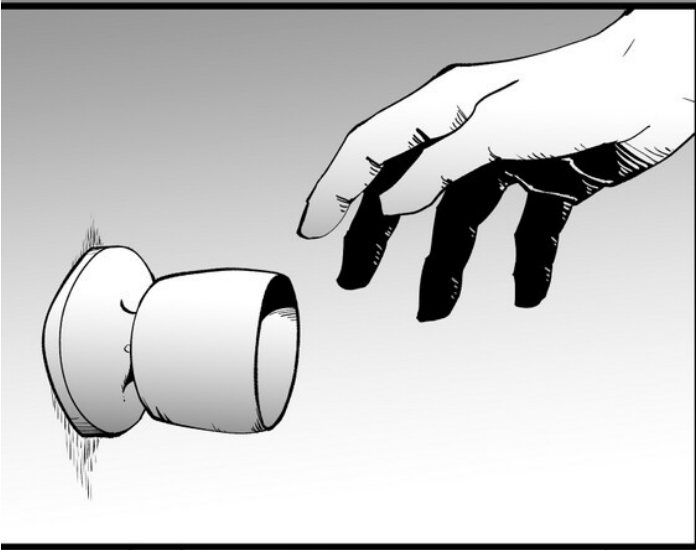


おかえり



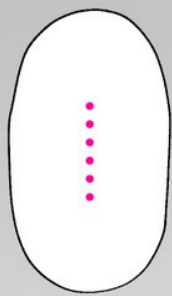
事実を
認めるのが





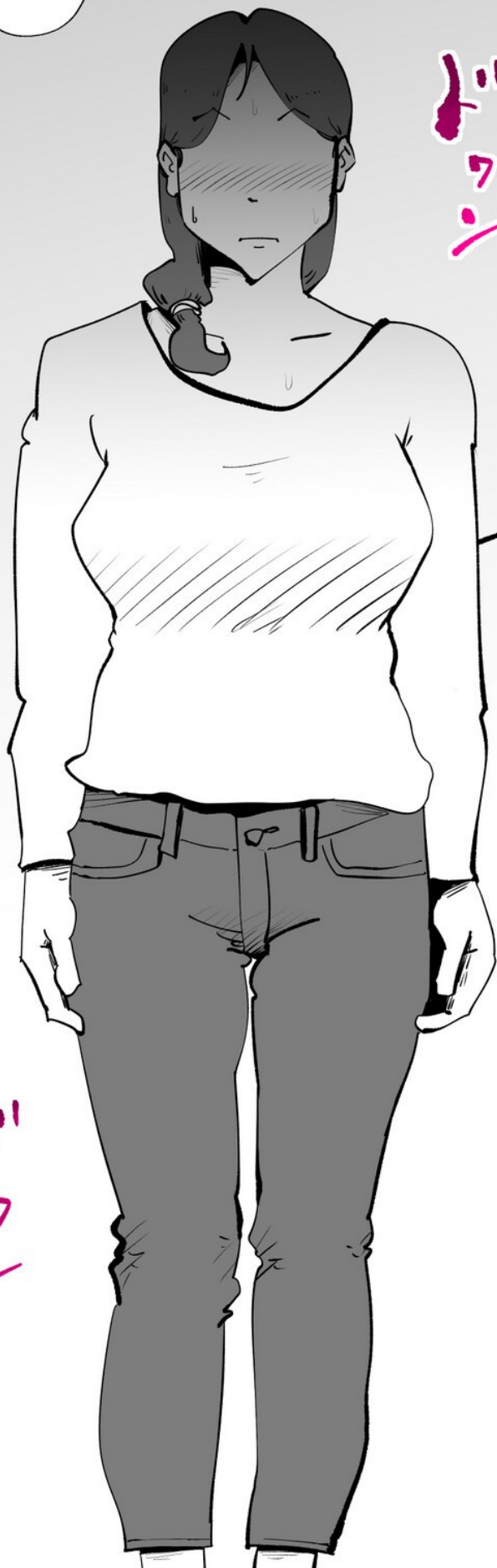
ガ
チャ





ボタン

ボタン



と



屈折した

母さんへの
思い

ド
ク
ン

ド
ク
ン





そんな

息子の
気持ちを

え

はく

ドク・ドク・

ドク・ドク・

知
っ
て
か

ち
よ
ち
よ
ち
よ
!

あ
た

ふ
た

母
さ
ん
!?

知
ら
ず
か

し
ら
い
ろ
い
ろ

母さんが
親子の関係

るるる

...

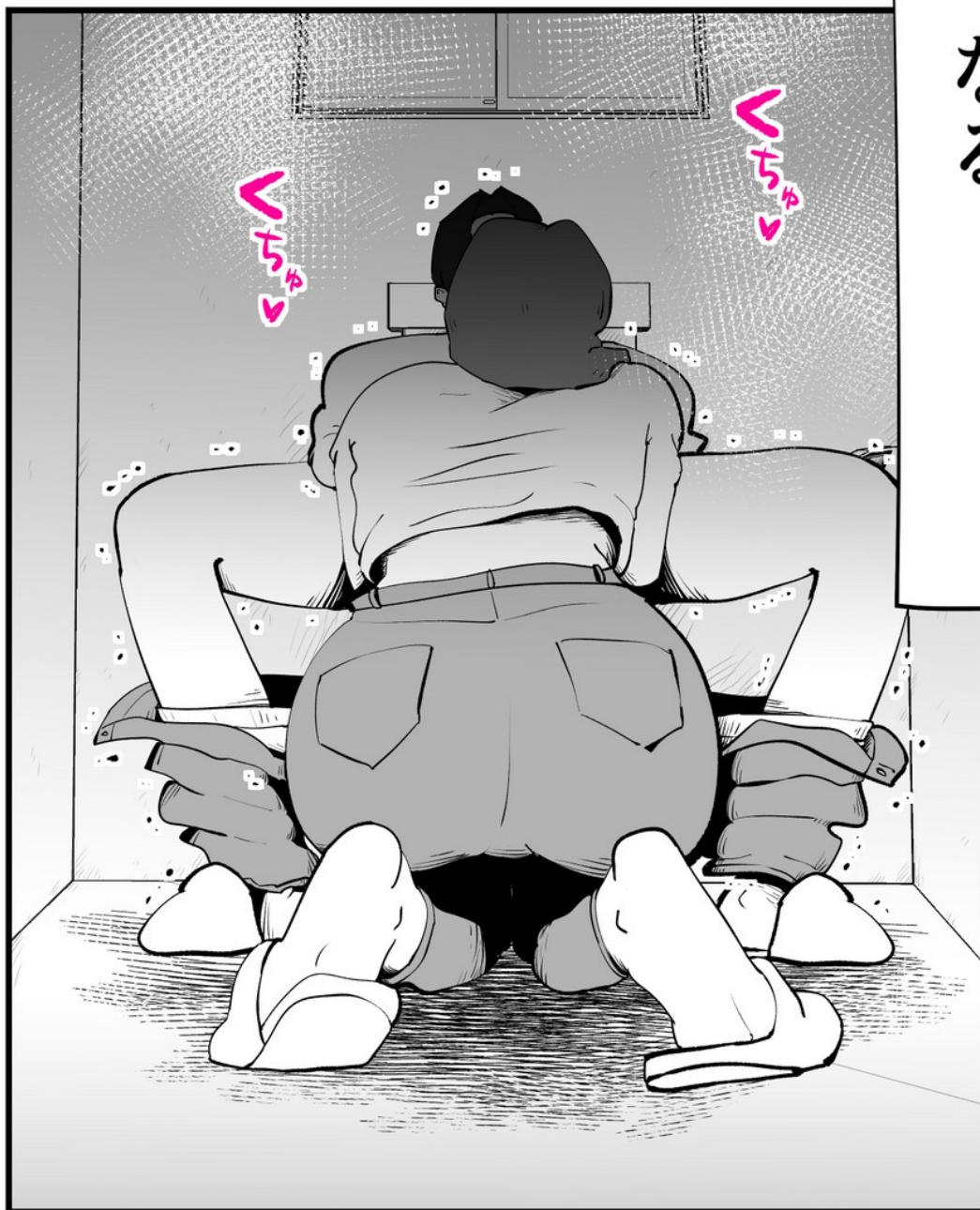
じゅる

一線を
超えてきた

あ

ヤバっ

頭が真っ白に
なる



僕のを
啜える

母さんを
見て

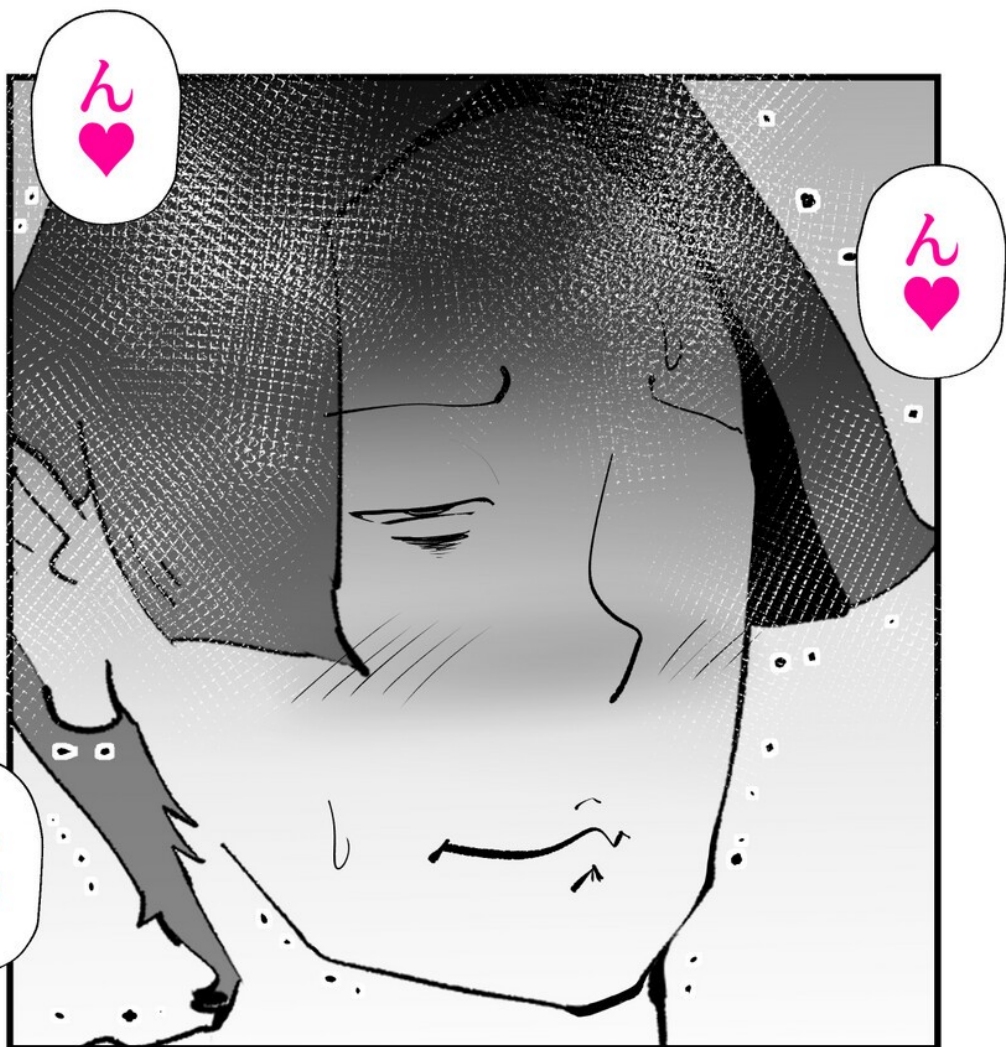


気づいて
しまった

ん…

…





母さんは
仕方なく

ん
♡

ん
♡

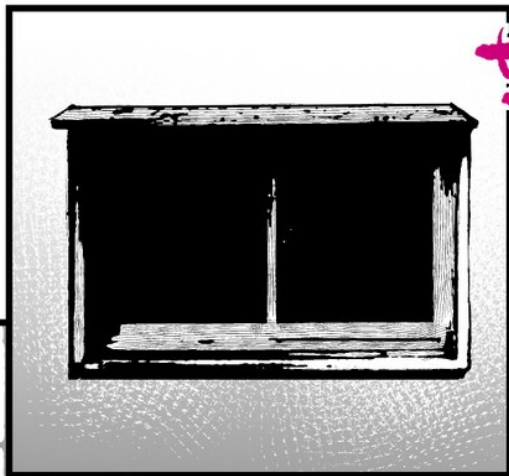


やってたんじゃ

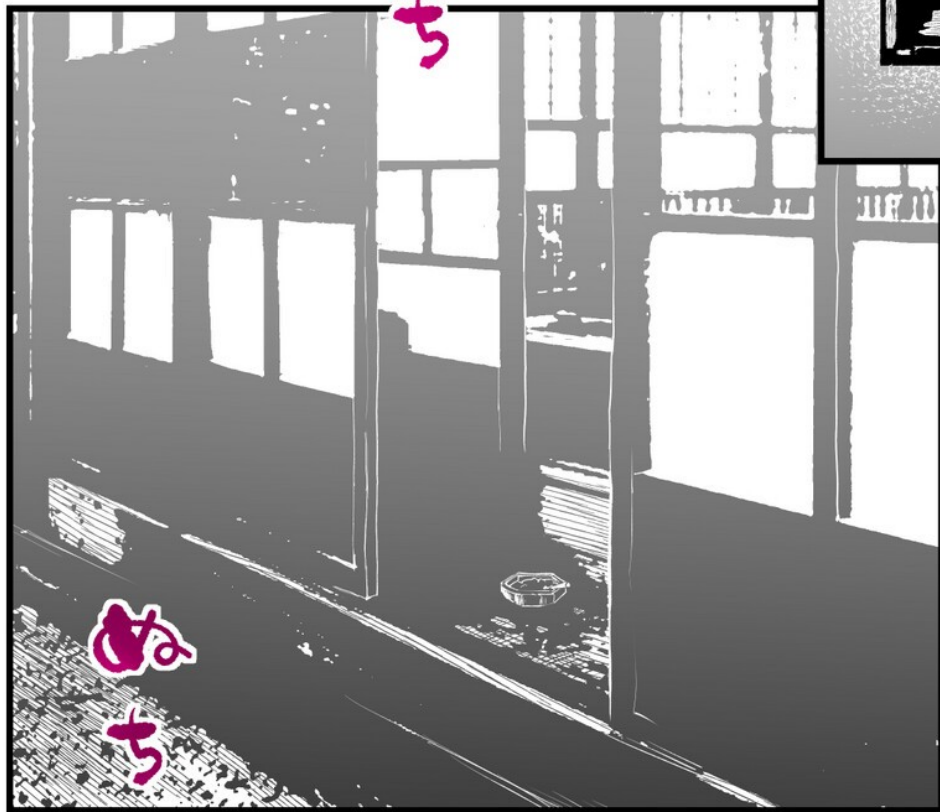
なくて

...

ぬ
ち



ぬ
ち



ぬ
ち

むしろ
望んで…

ぬ
ち



ぬ
ち

ぬ
ち

気づけば

ぬちっ

母さんの

ん♡

ん♡

ん♡

いっほっ
ちっ♡

いっほっ
ちっ♡

いっほっ
ちっ♡

中だった



てか

母さん

何なの？

ぬちゅ

ぬちゅ

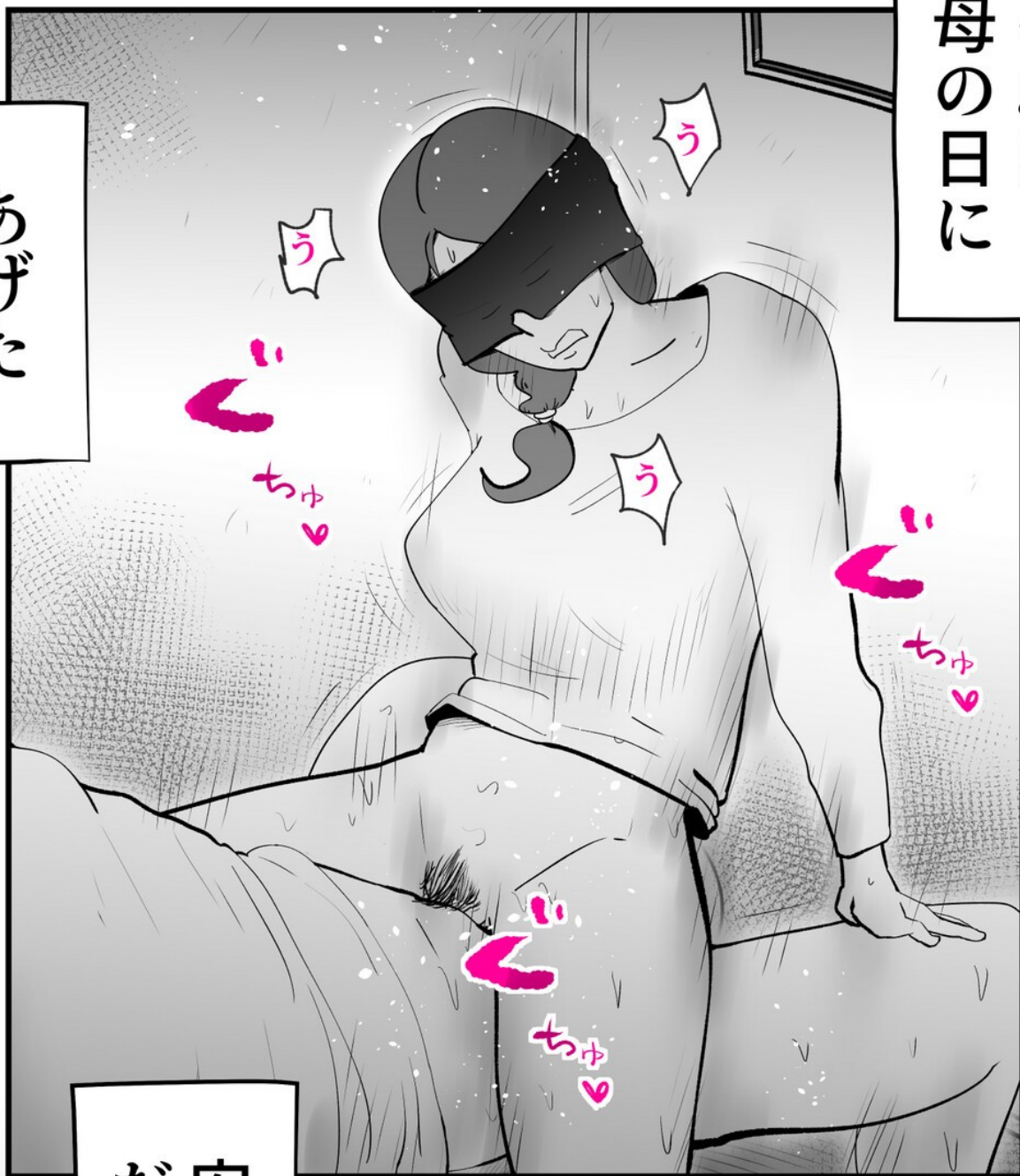
その目隠し：
マスク!?

ああ：



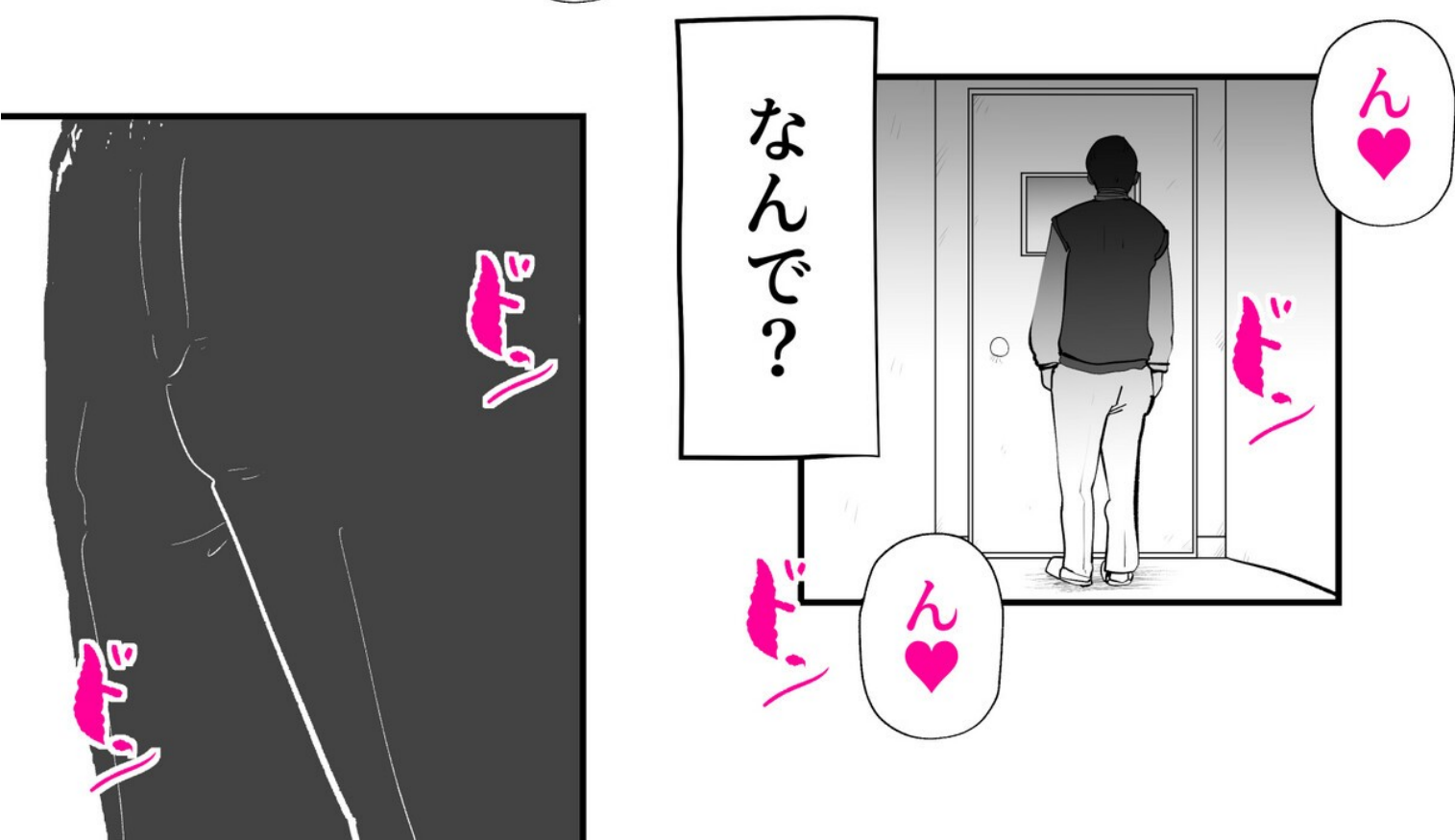
それは
母の日に

あげた



安眠マスク
だよね

ド
ド
ド



つけてたら
バレないとか？

いやいや
そもそも

もう
バレてるし

てか

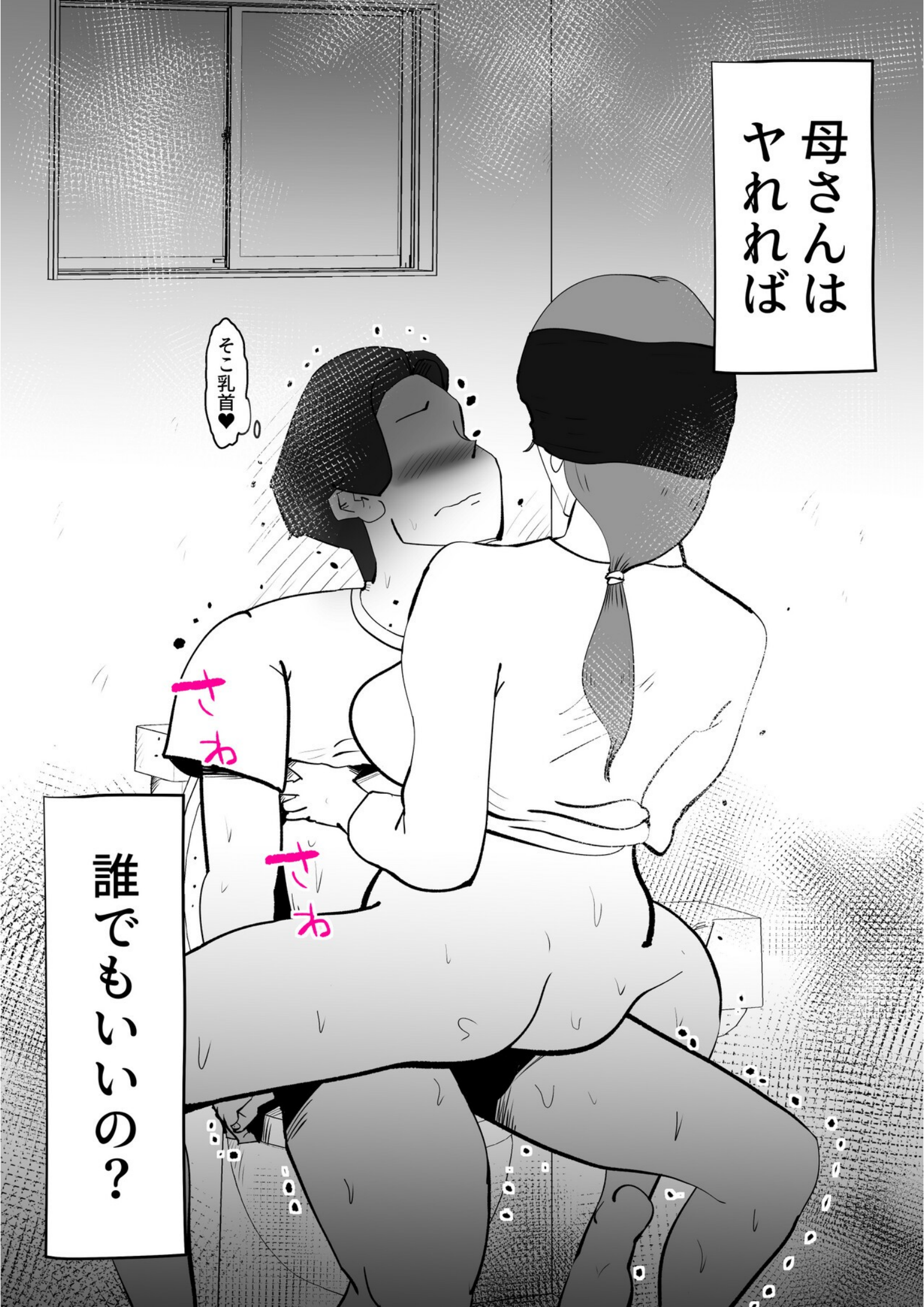
母さんは
やれれば

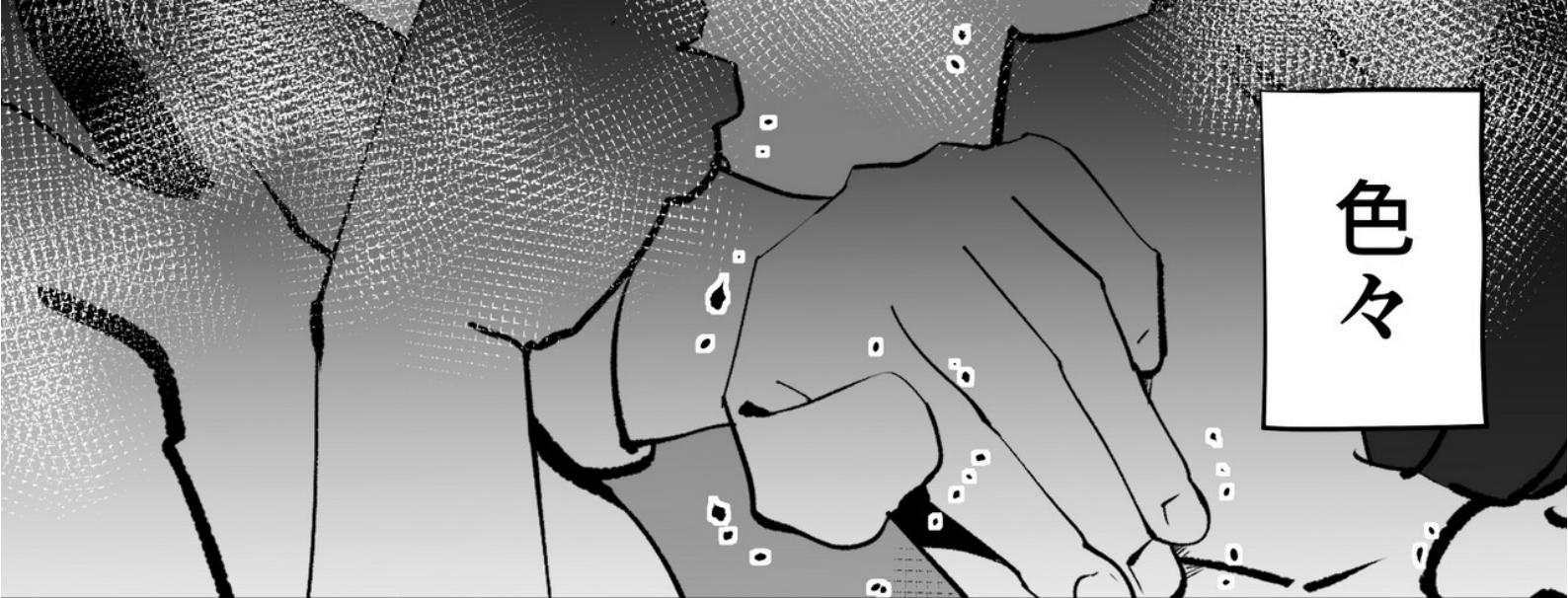
そこ乳首♥

誰でもいいの？

すわ

すわ





色々



言いたい
ことは

あるけれど

黙
っ
て

や
り
過
ぎ
せ



~.~.~.~.~.

僕は便所で

母さんに

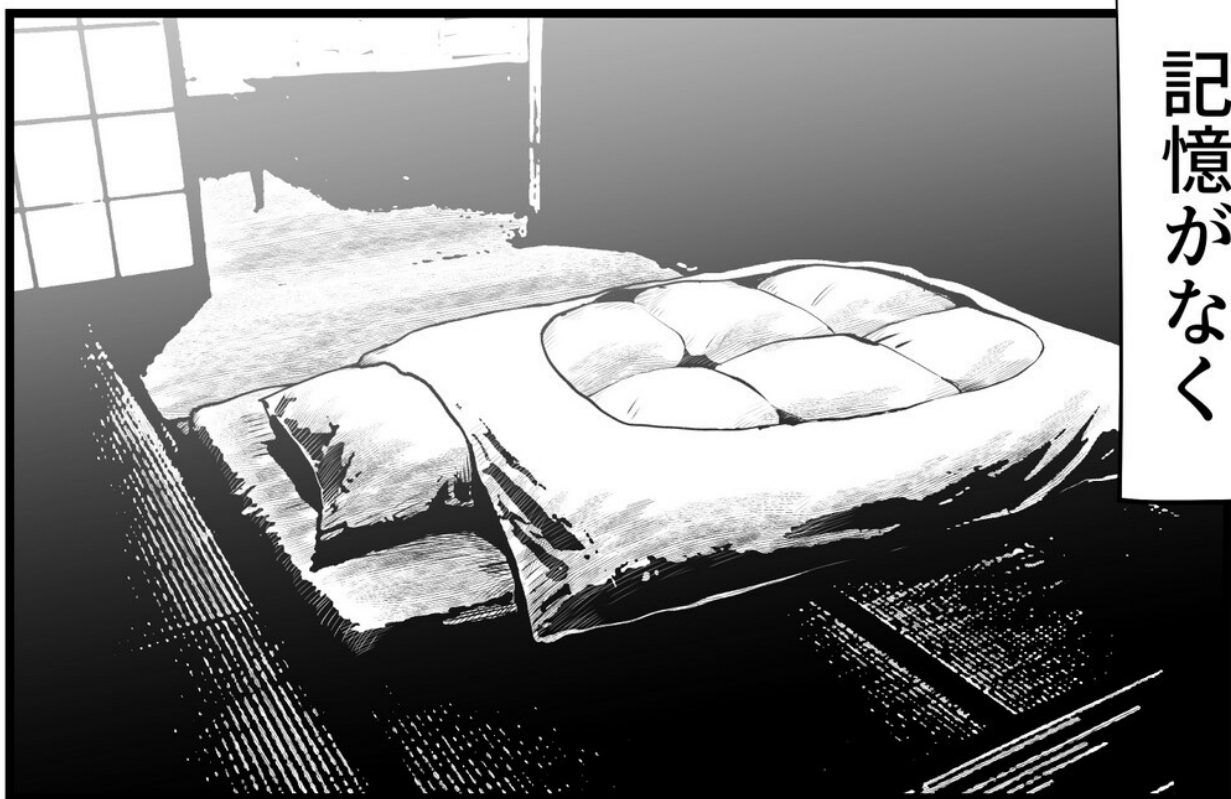
体を委ね

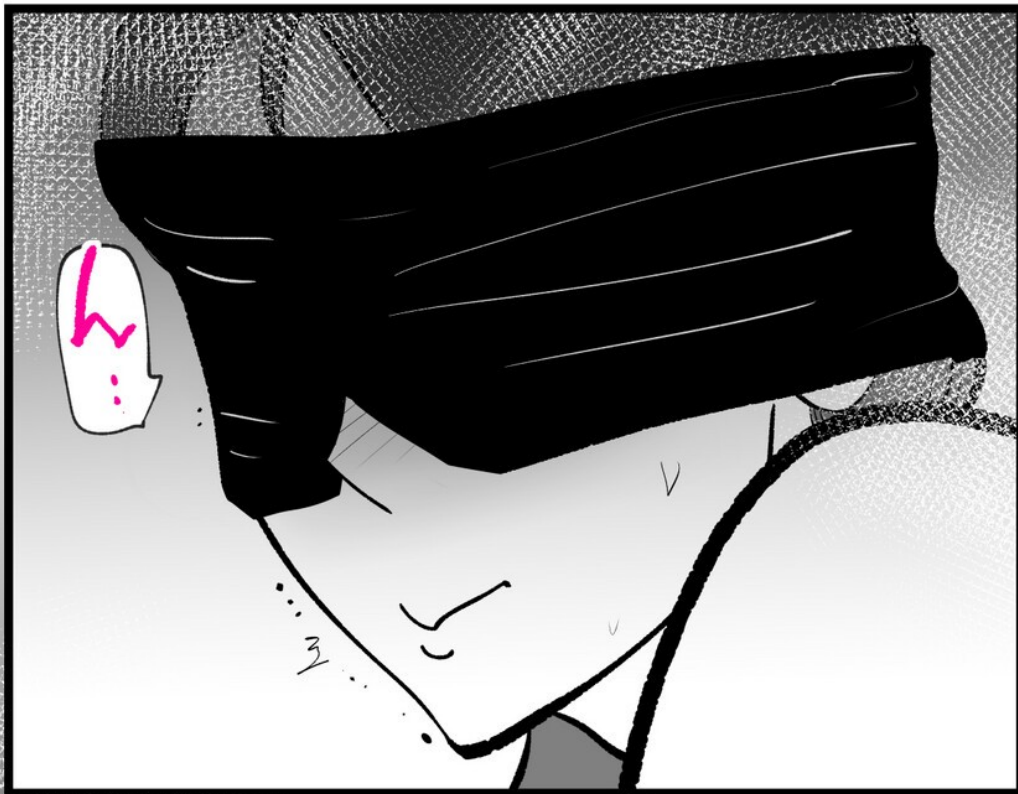
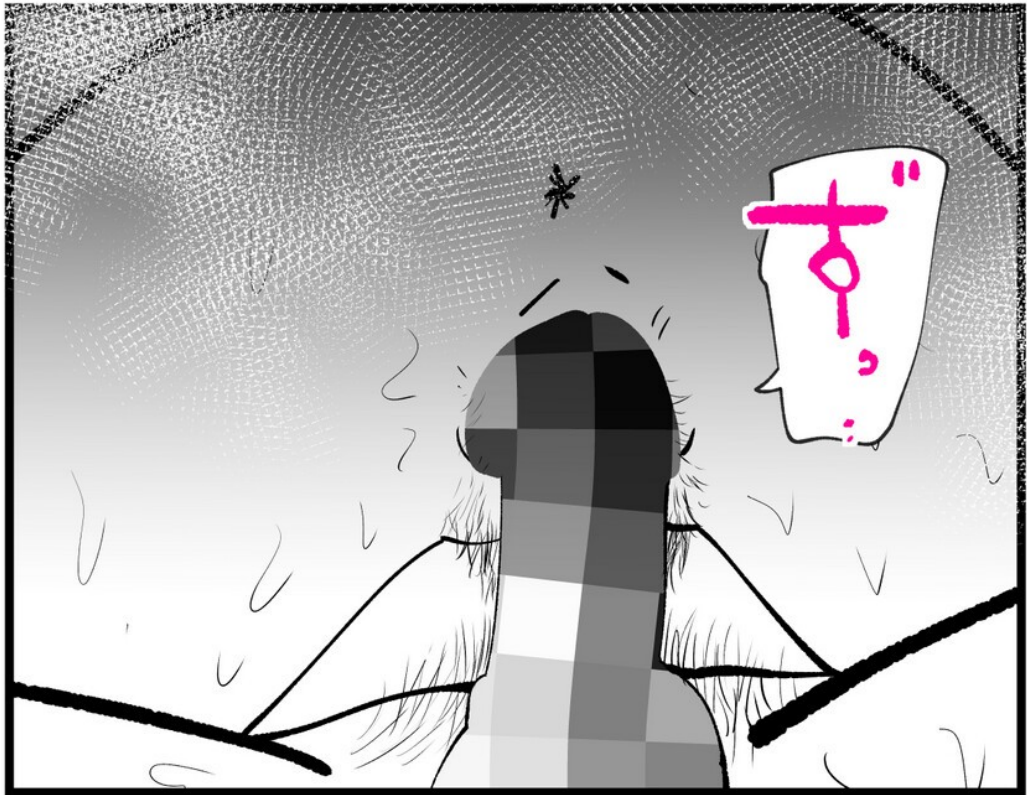


そこから
どうやって

寝室に
移ったのか

あまり
記憶がなく





ただひたすら

母さんの

ん♡

ん♡

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

淫らで

腰が
勝手に

ぬちゅ♡

ぬちゅ♡

禍々しくて

あ♡

あ♡

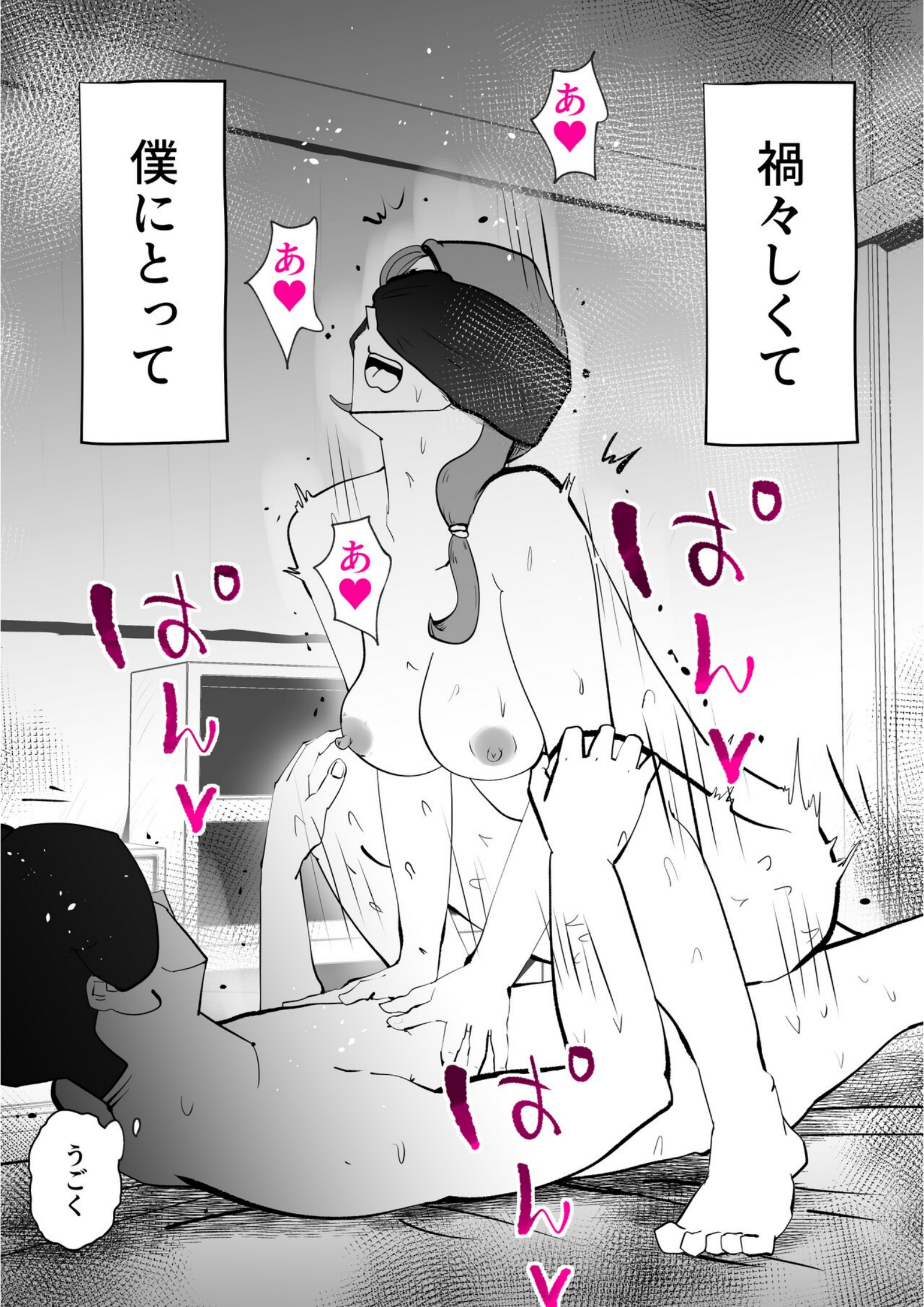
僕にとって

あ♡

いっしょん

いっしょん

うぐぐ

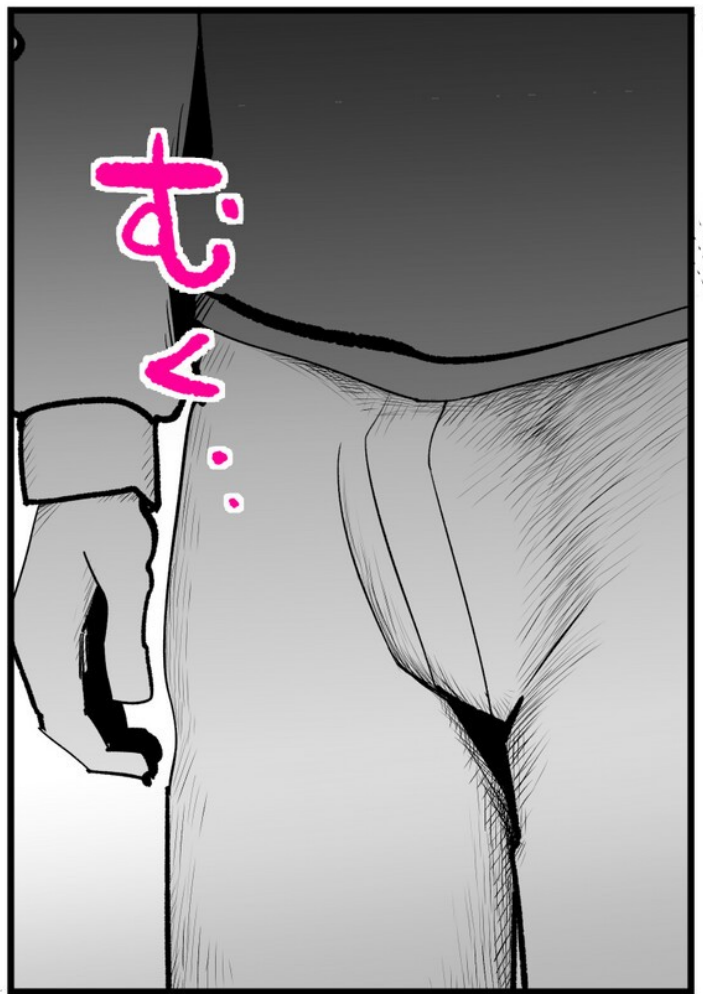
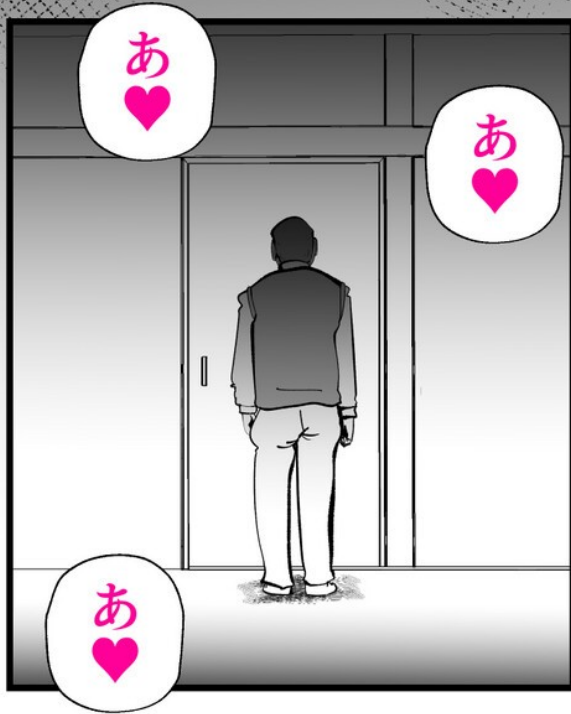




幸せな
時間が



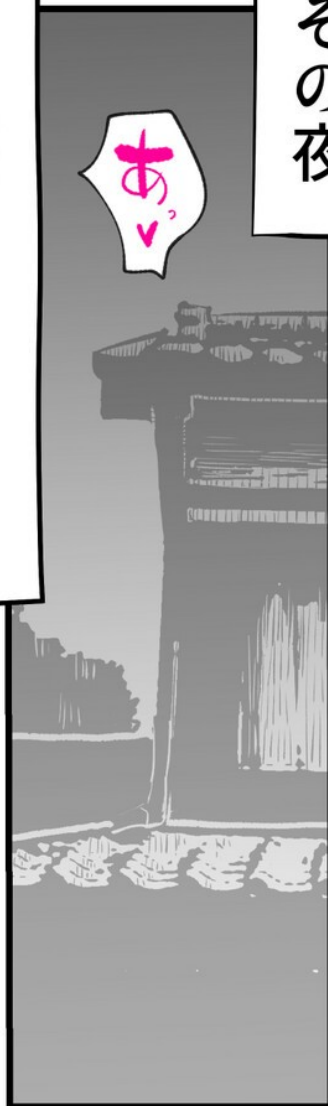
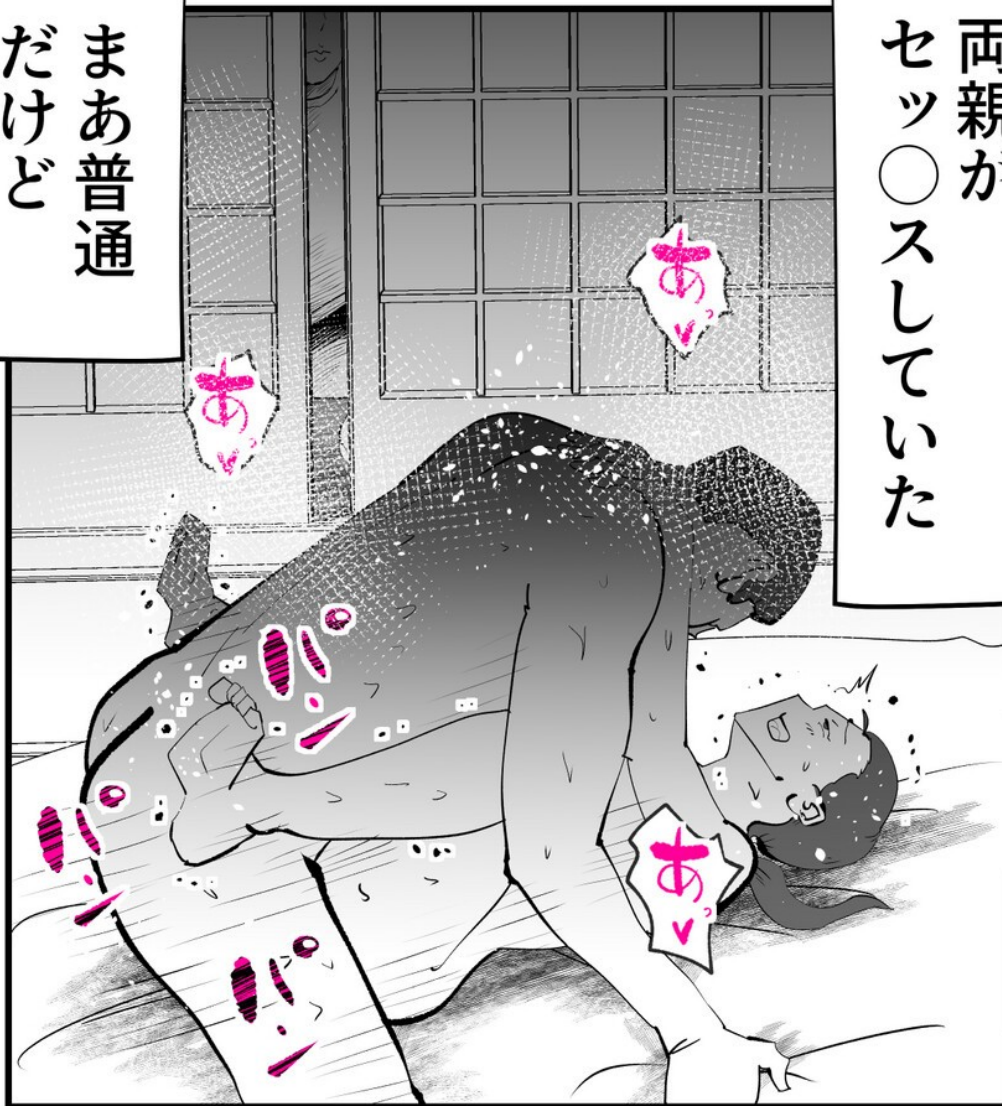
続いていた



その夜

両親が
セックスしていた

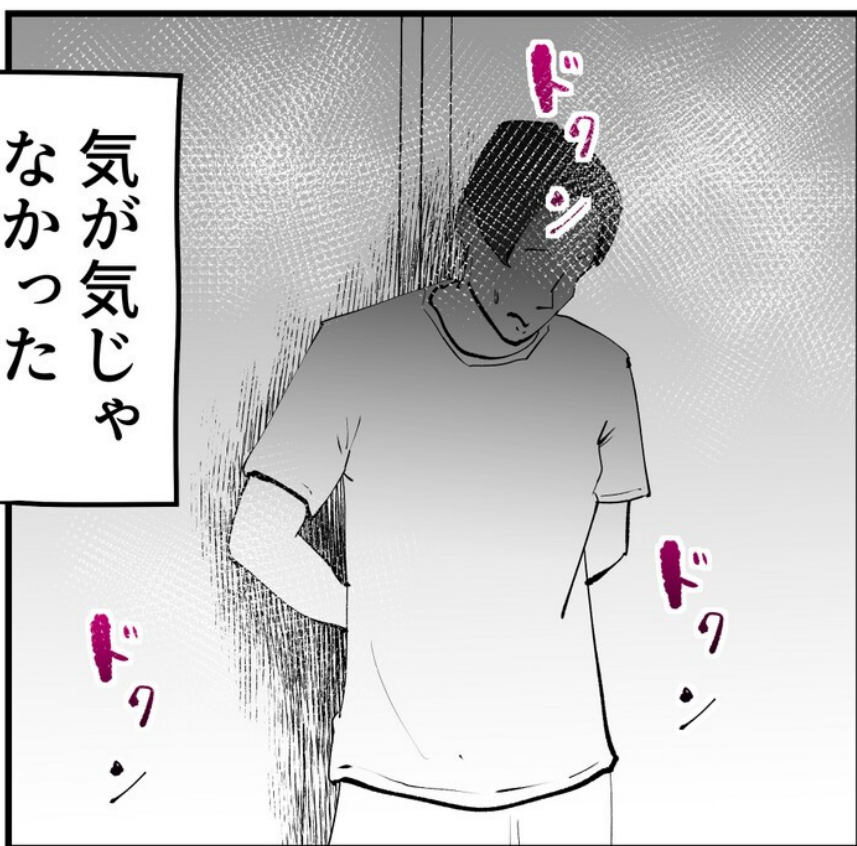
まあ普通
だけど

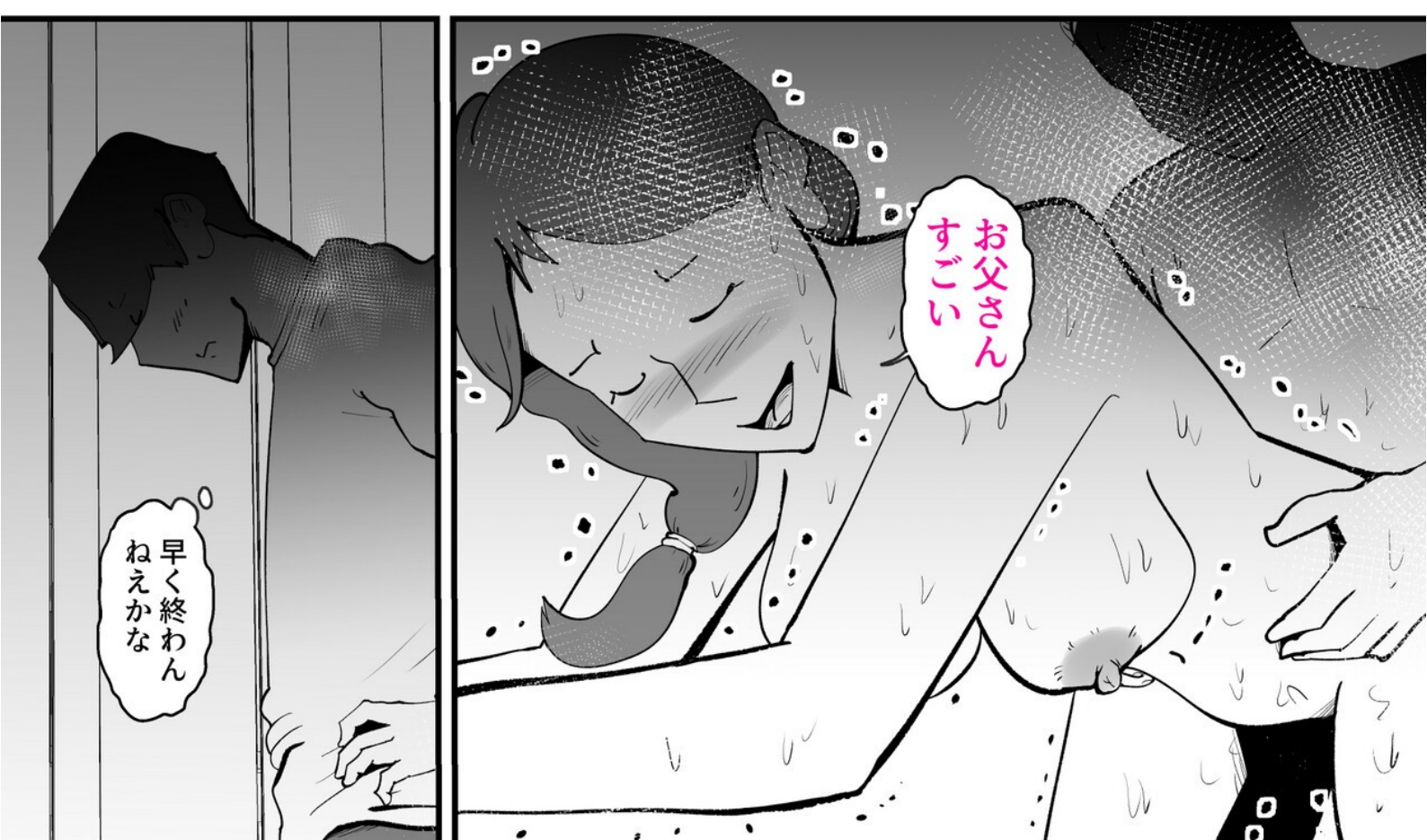
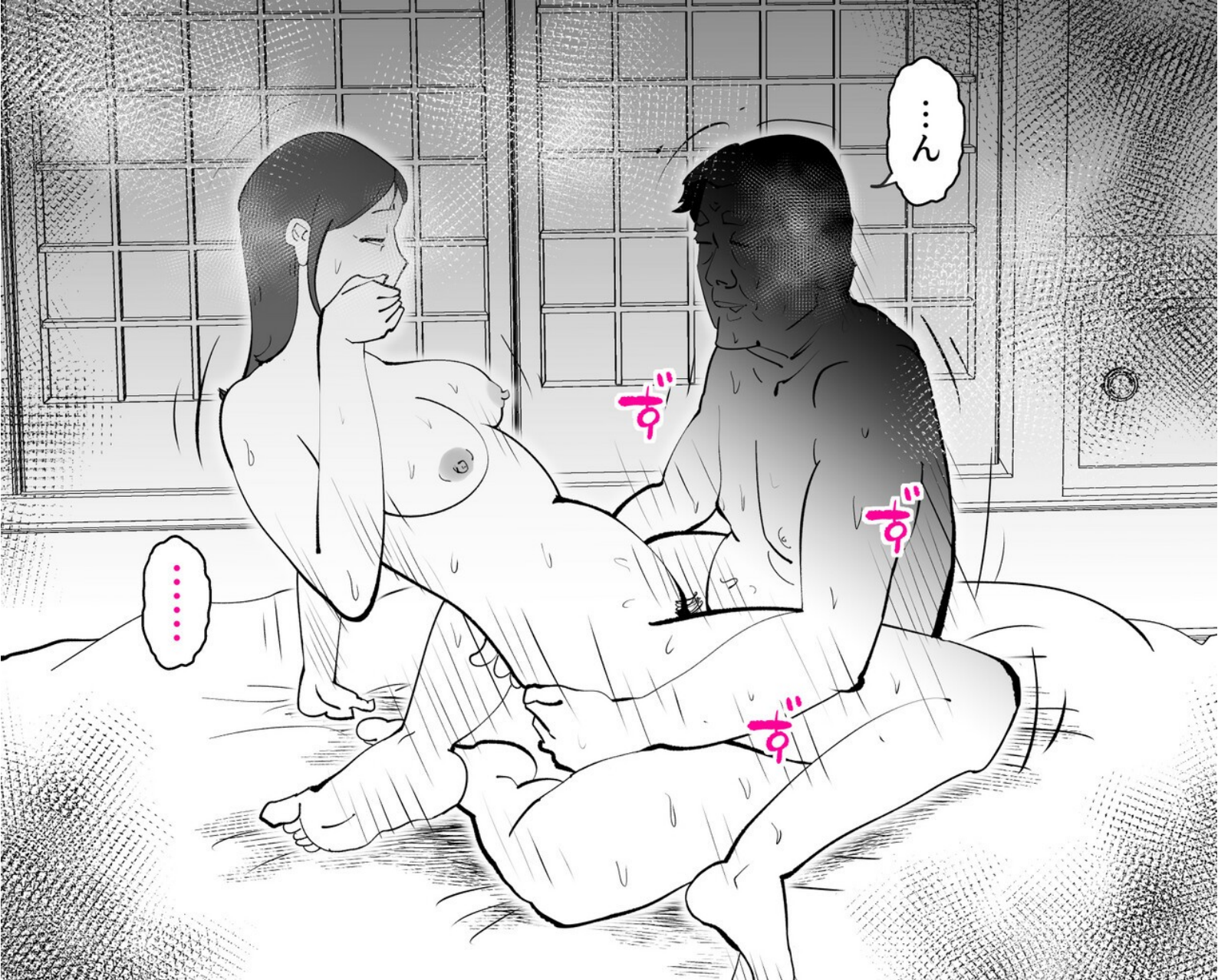


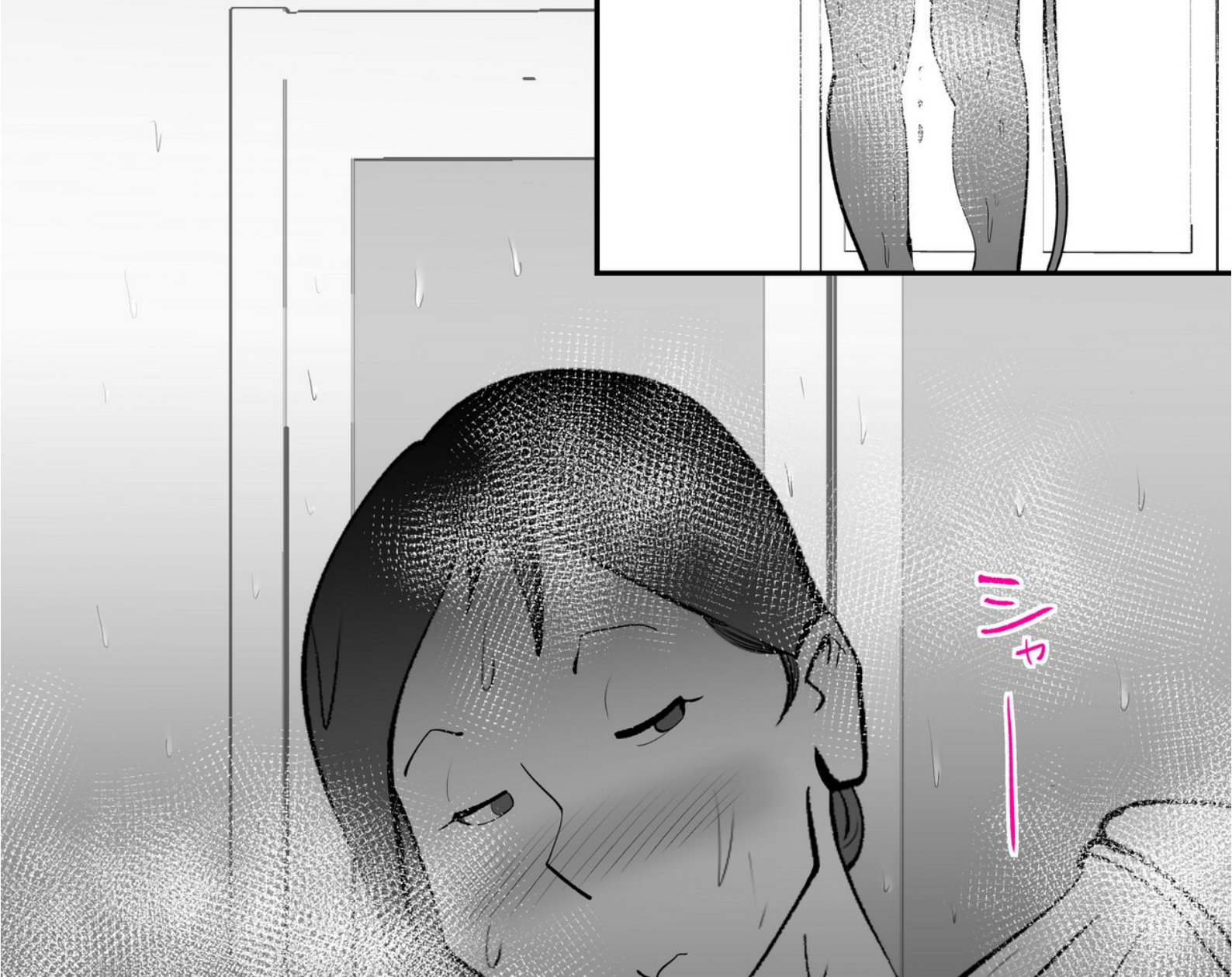
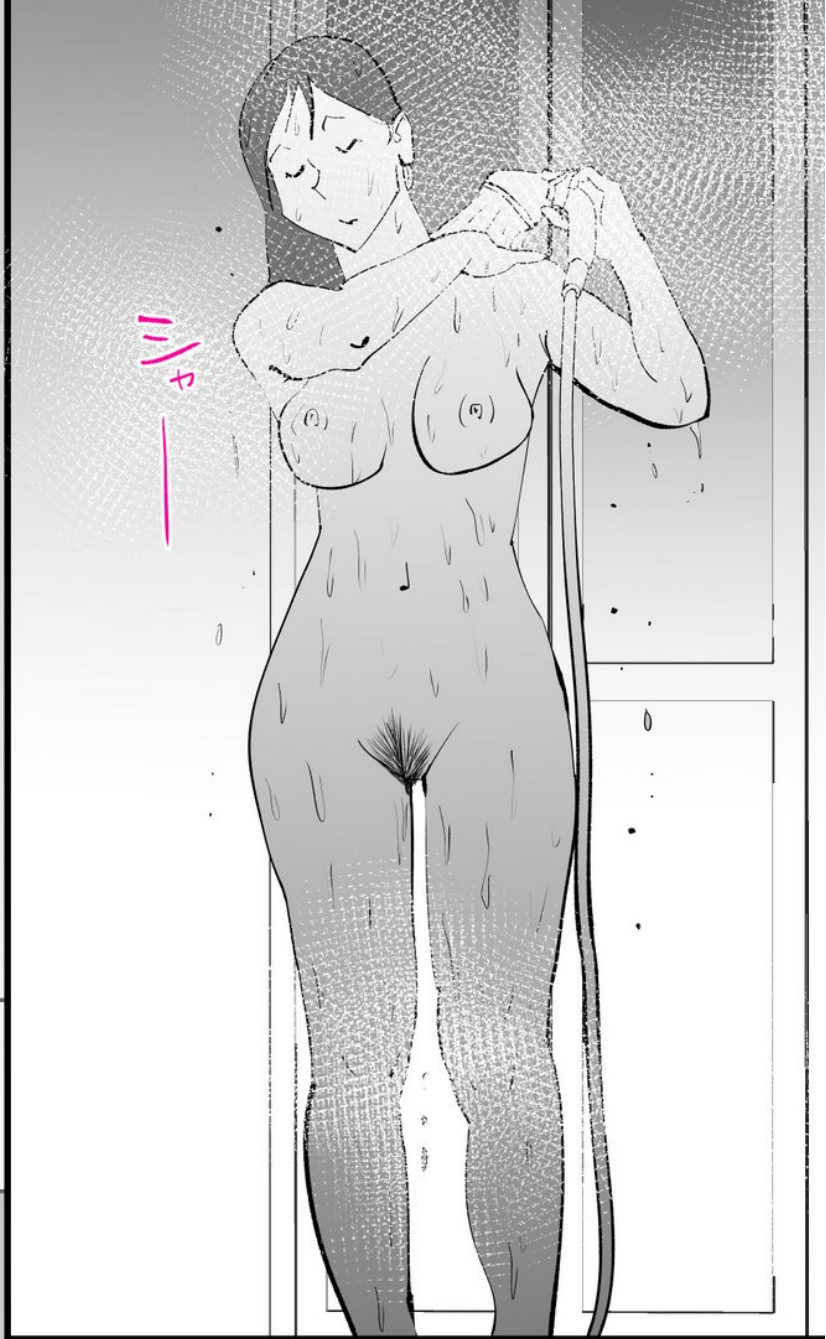
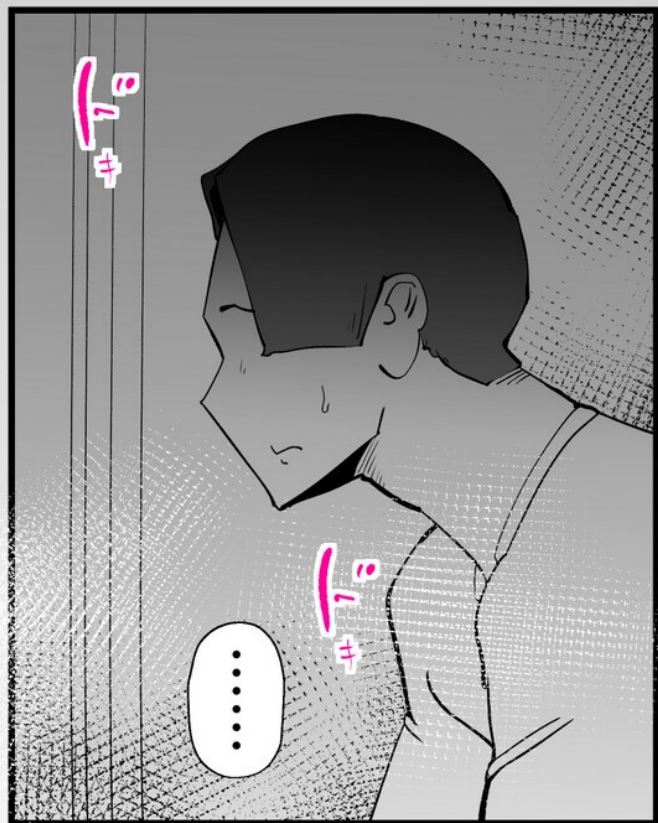
母さんと関係を
もってからの俺にとっては

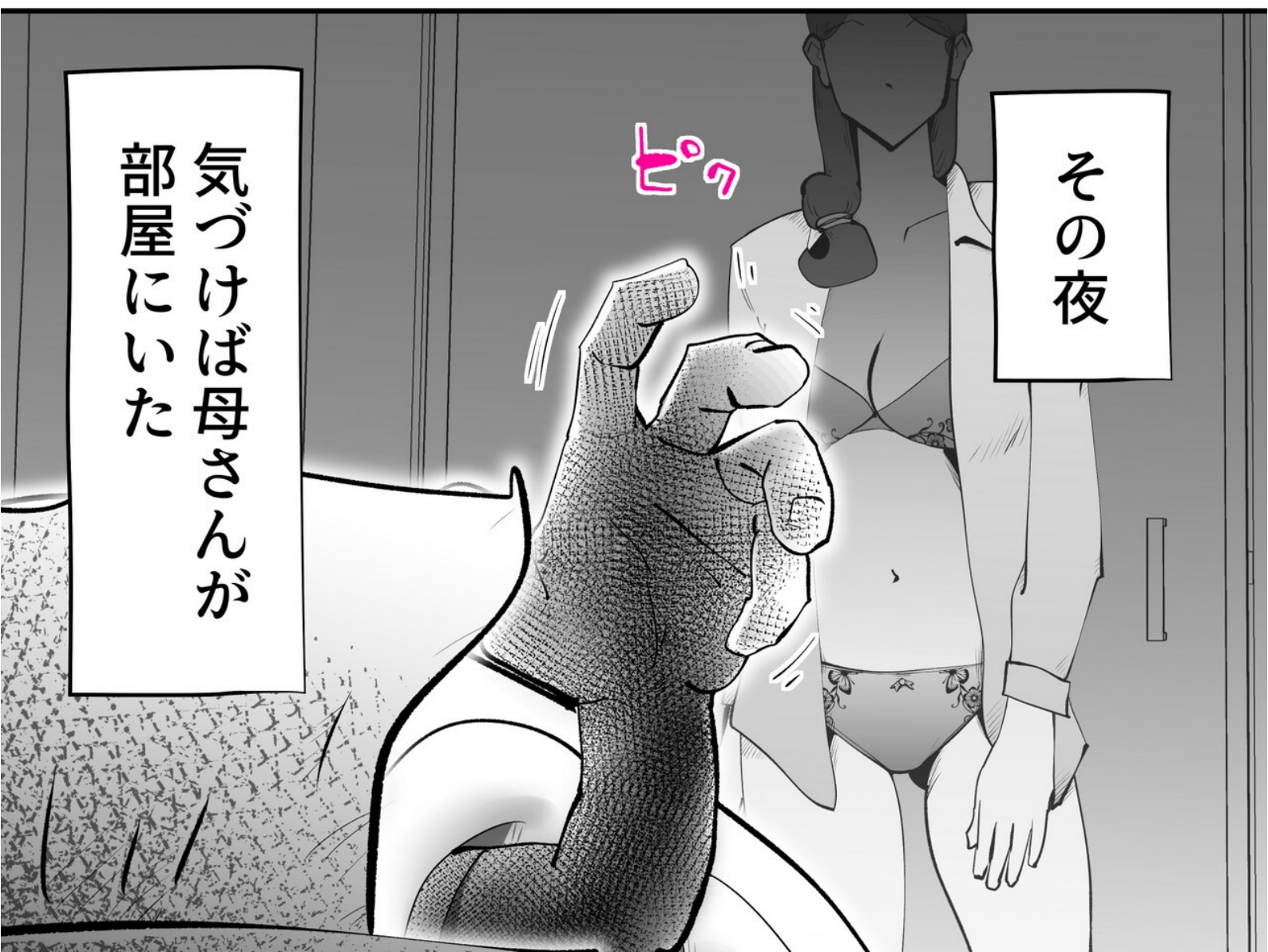
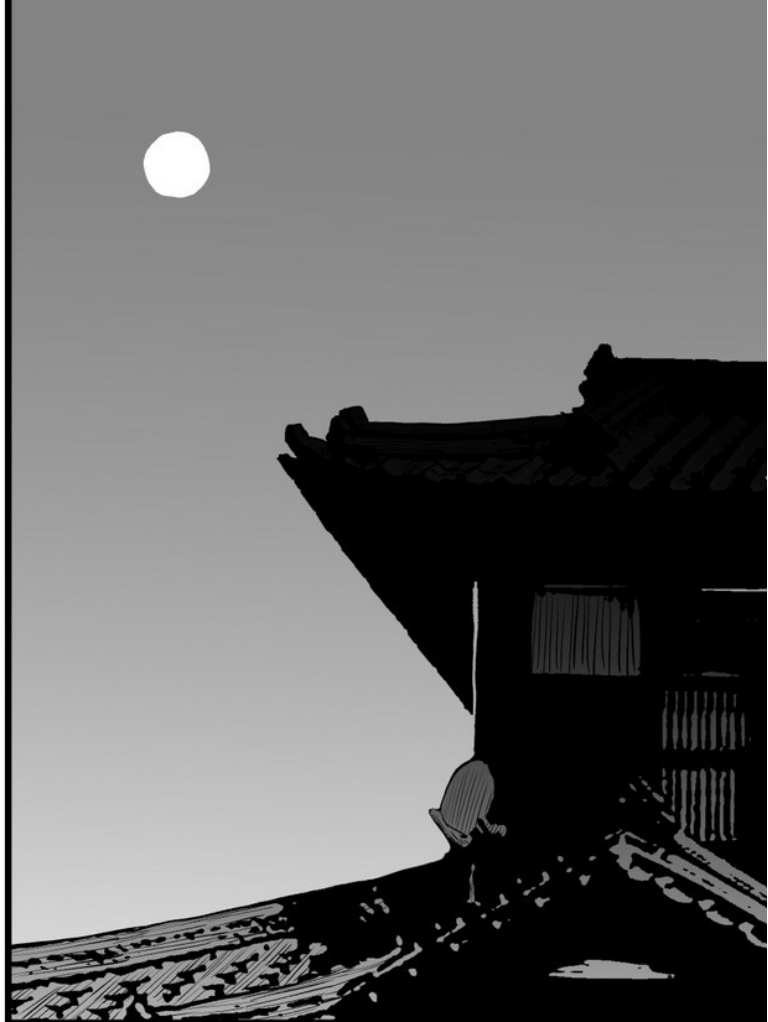


気が気じゃ
なかった









その夜

ピョ

気づけば母さんが
部屋にいた

父さんは

寝ているの
だろうか

それとももう

バレているのか



いや

あ♡

もういい

あ♡

しゅ
ー
ー
ー

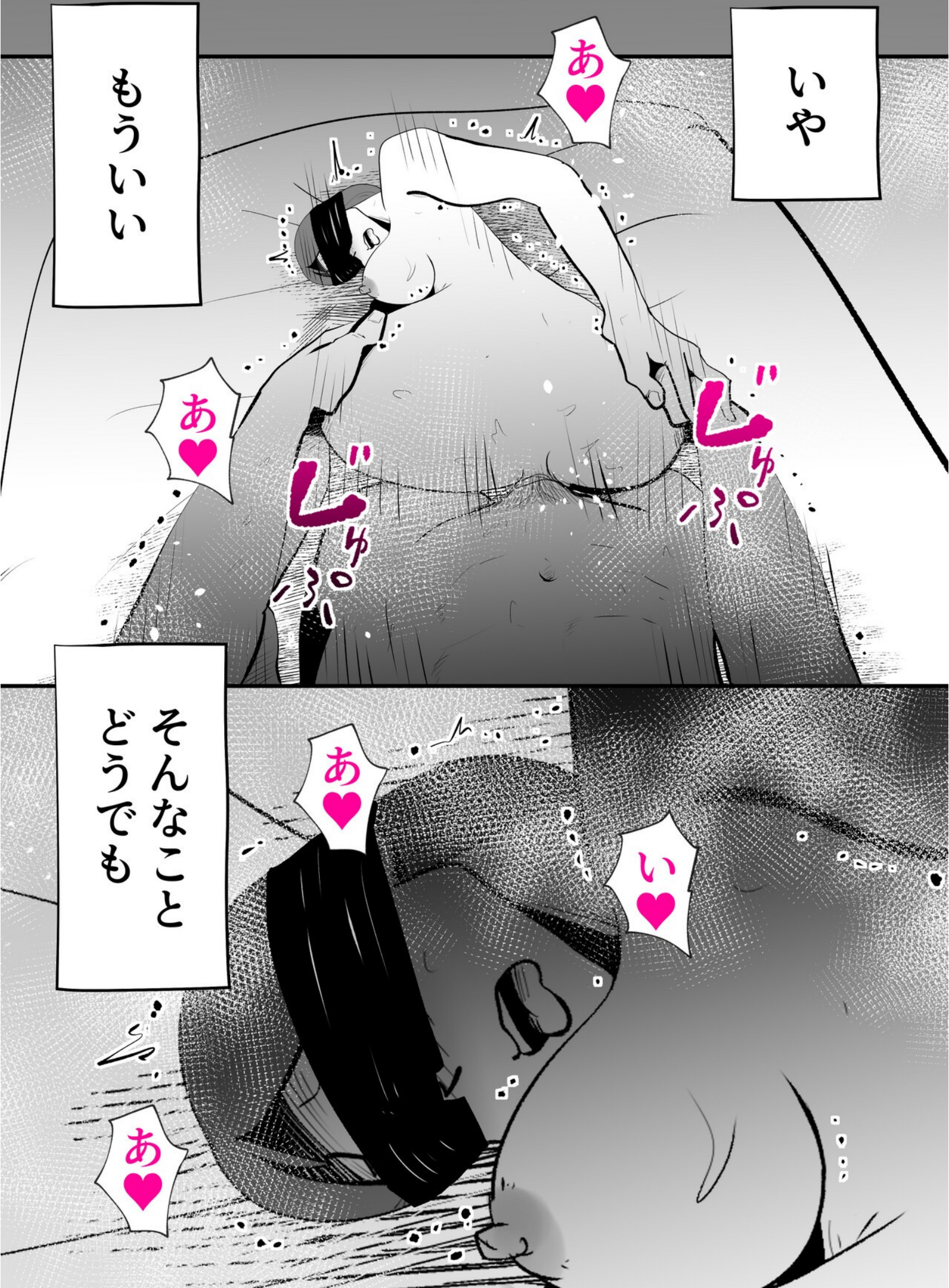
しゅ
ー
ー
ー

そんなこと
どうでも

あ♡

い♡

あ♡



母さん

エロすぎて

3.

3.

他は
どうでも

ぬ
ち
ゃ

よく
なっ
てきた

7
7

7
7

7
7

ねえ
母さん

ん



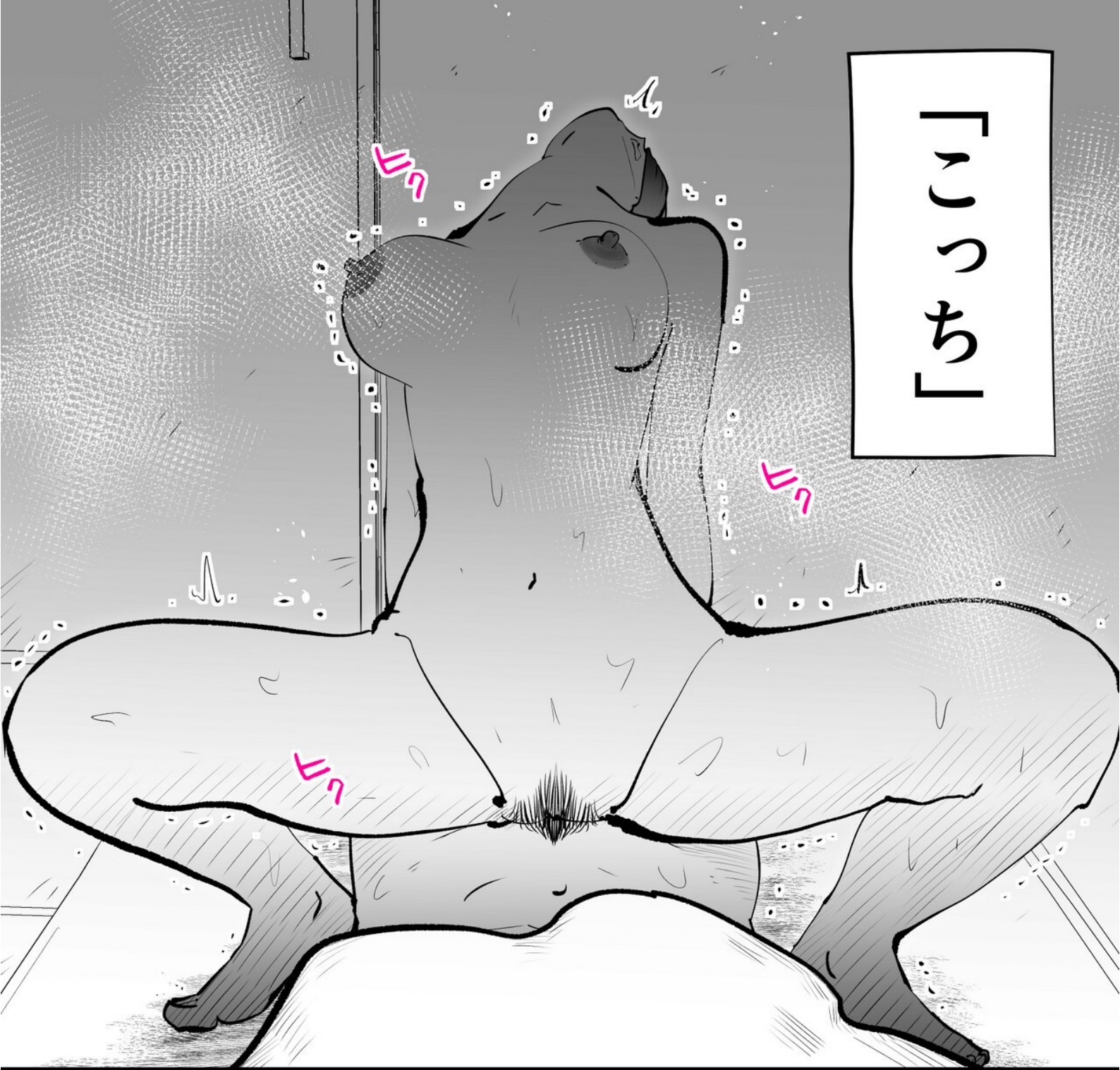
父さんのと息子のと
どっちがいい？

ぬ
ちゅ

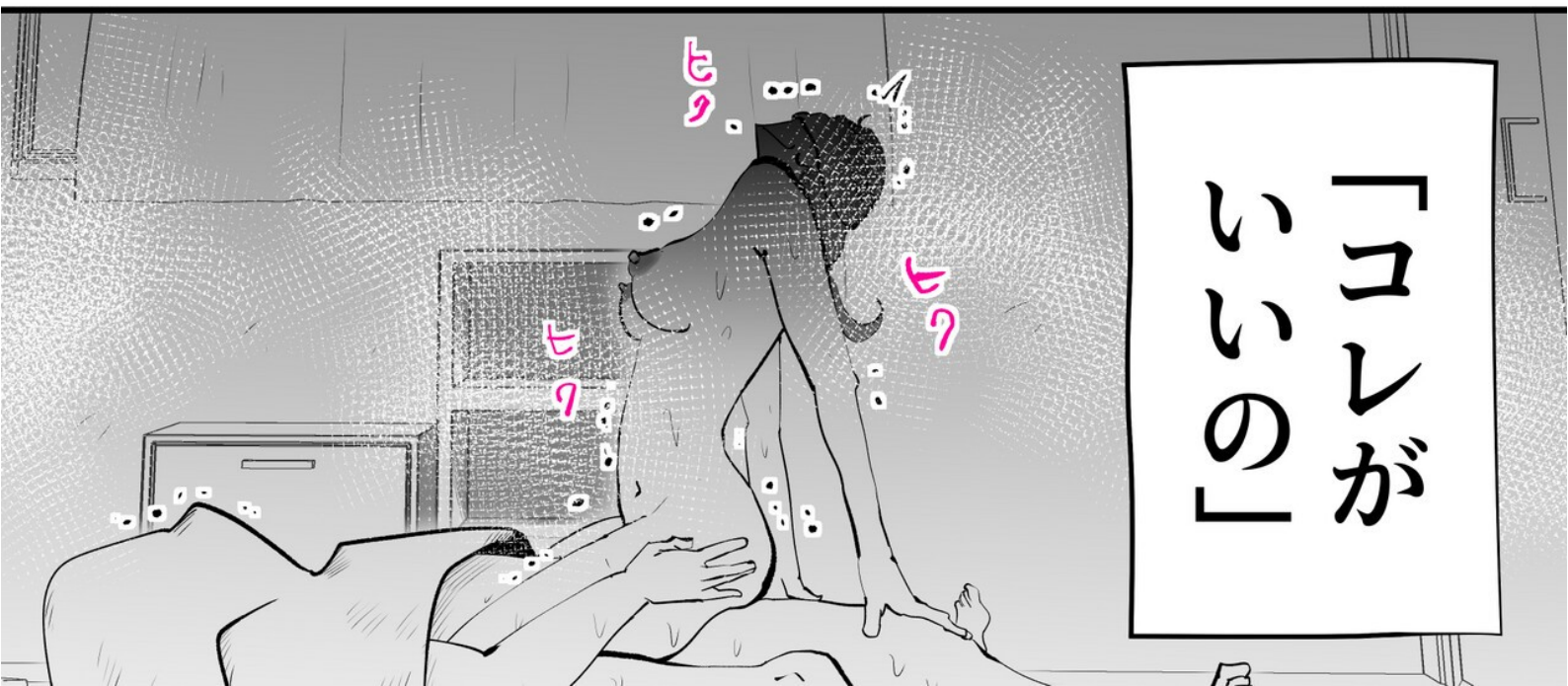
ぬ
ちゅ



「こっち」



「コレが
いいの」

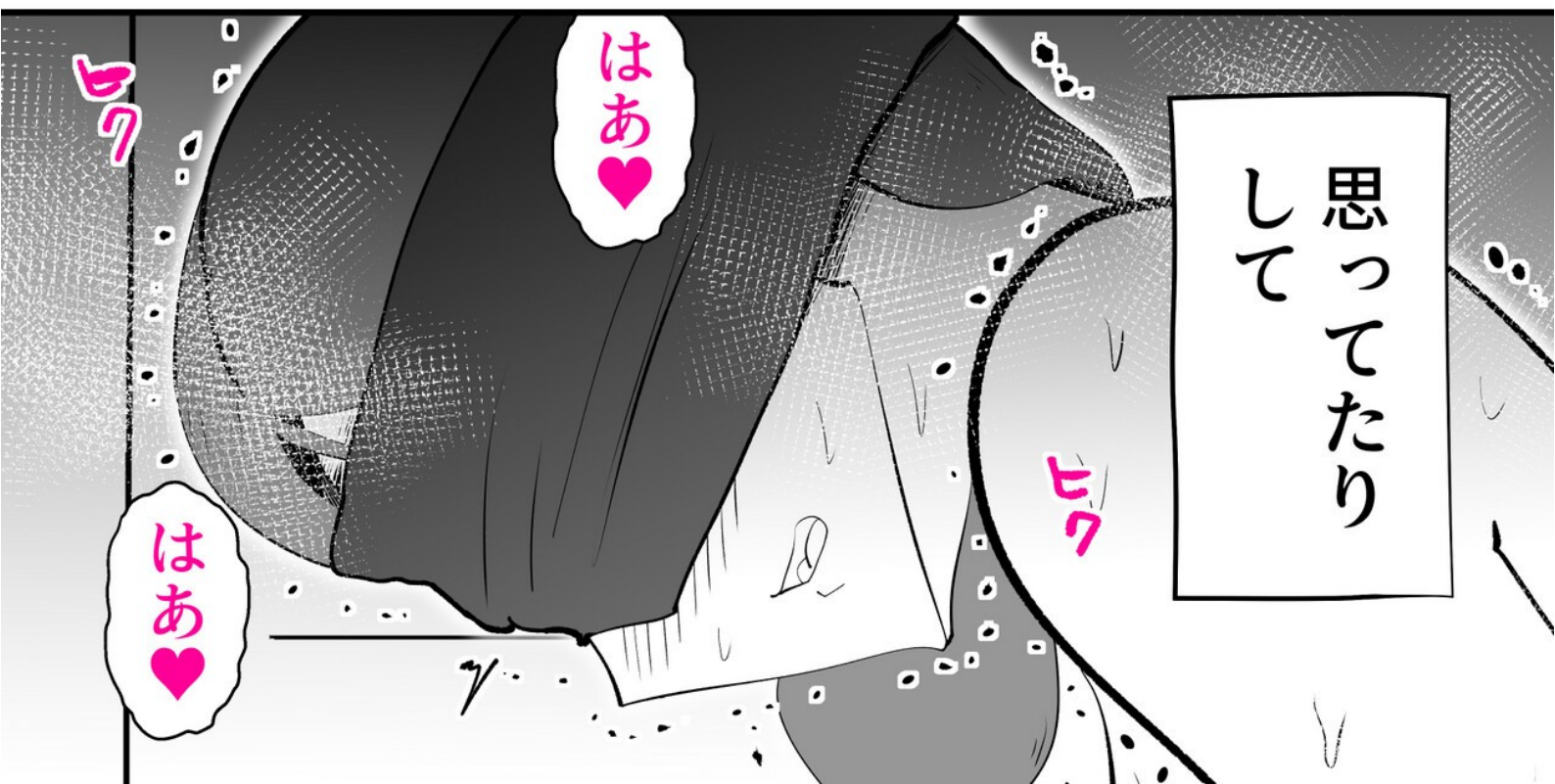




あっつ



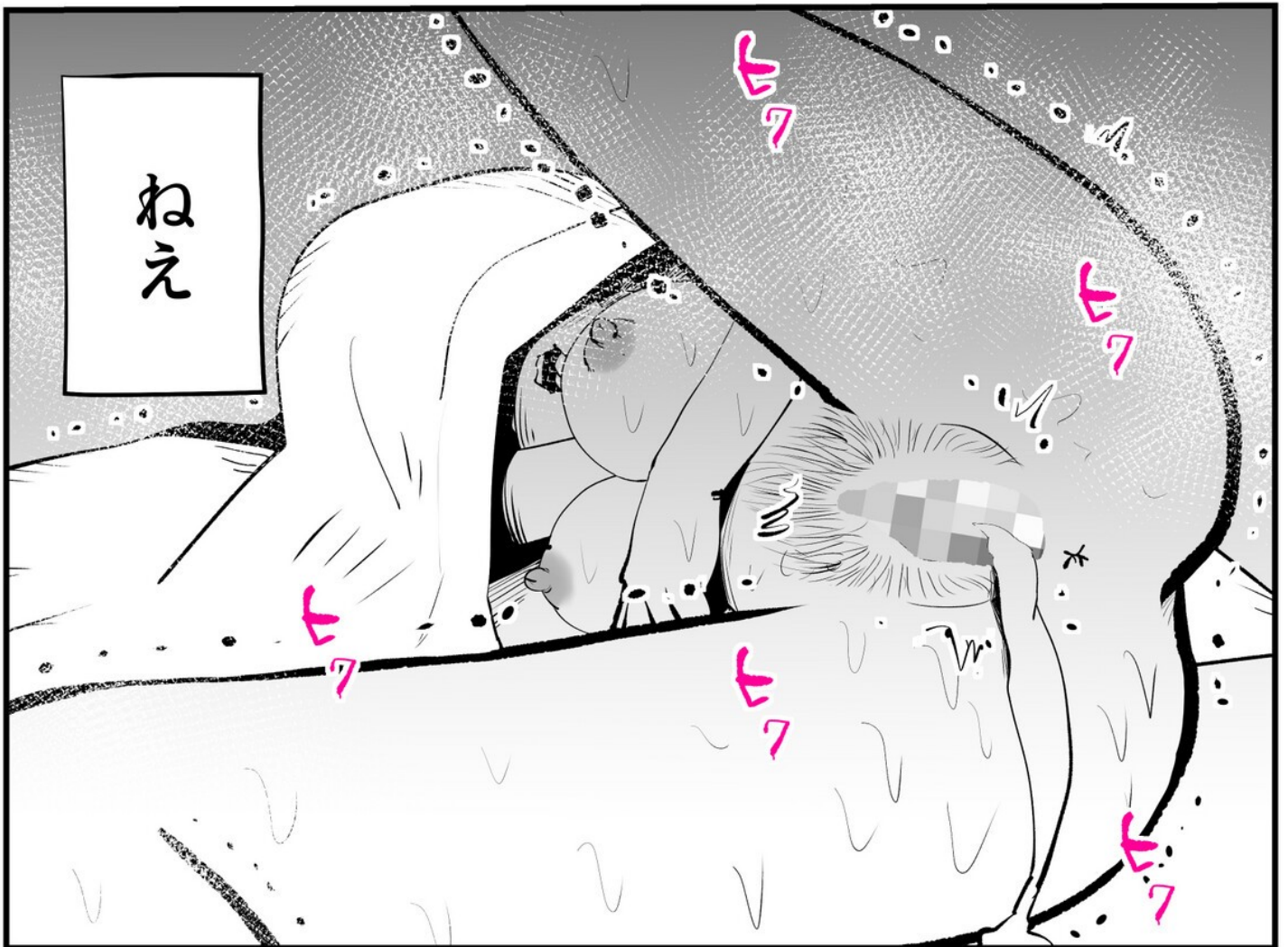
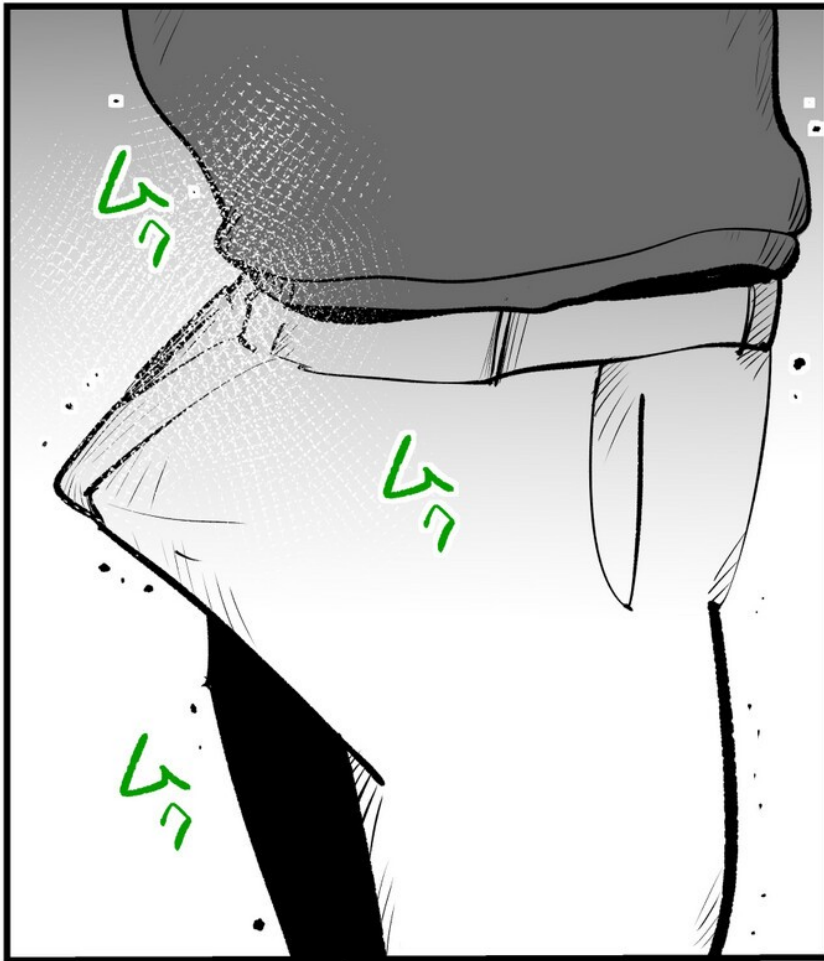
なんて



なんて
思ってた
りして

はあ♡

はあ♡



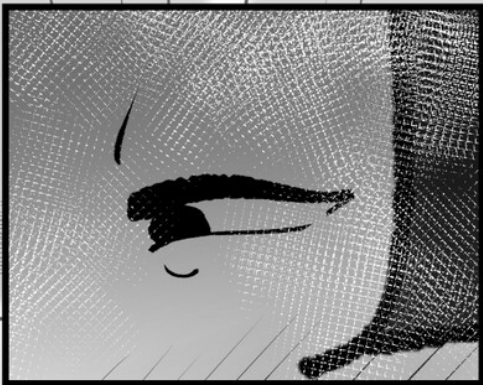
……っん♡

あ♡

あ♡

あ♡

どっちが
いい？



夕食時



きまぢい...



ん♡

最近の

くち

忙しい

母さんは

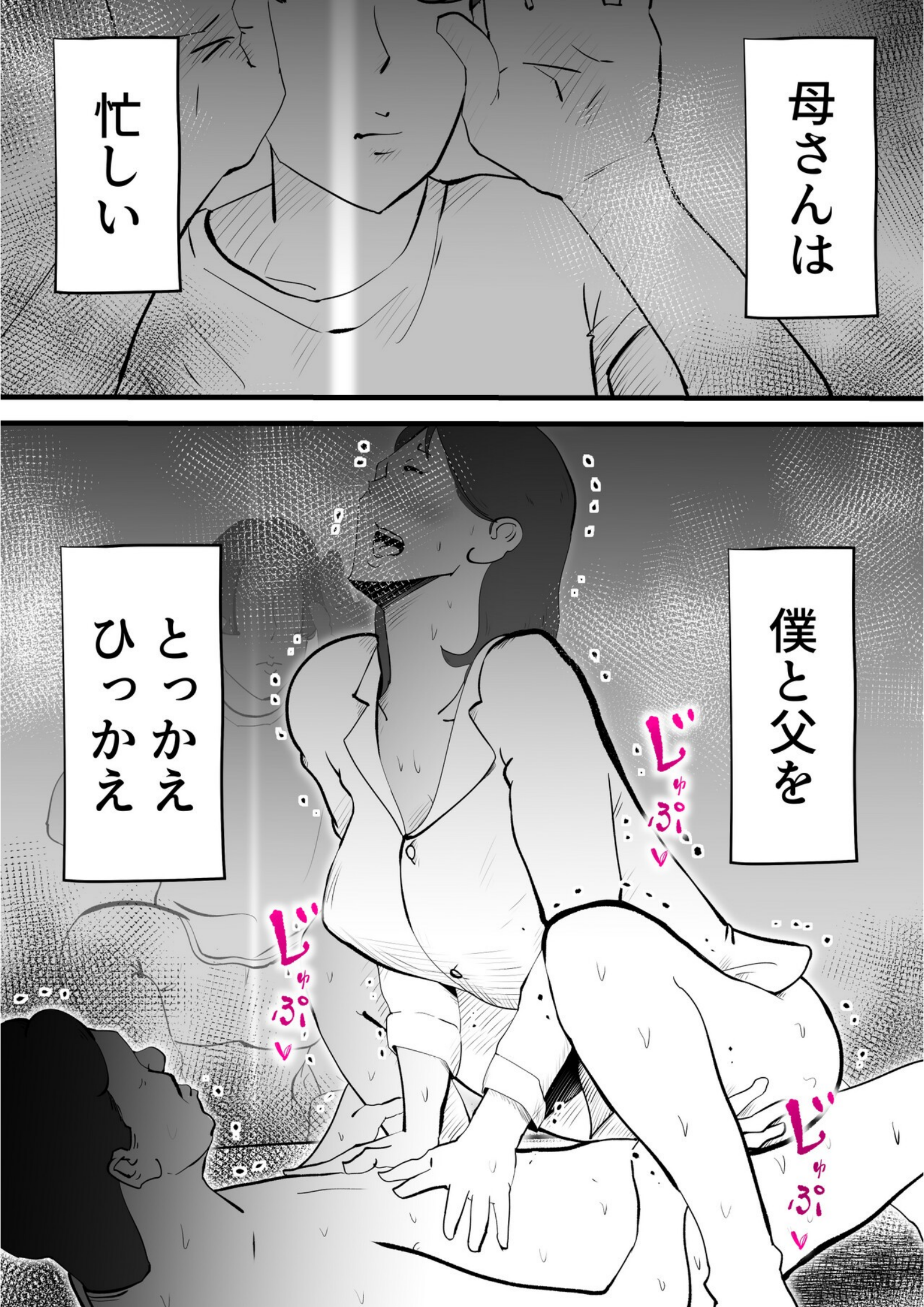
僕と父を

とっかえ
ひっかえ

じゅぷい♡

じゅぷい♡

じゅぷい♡



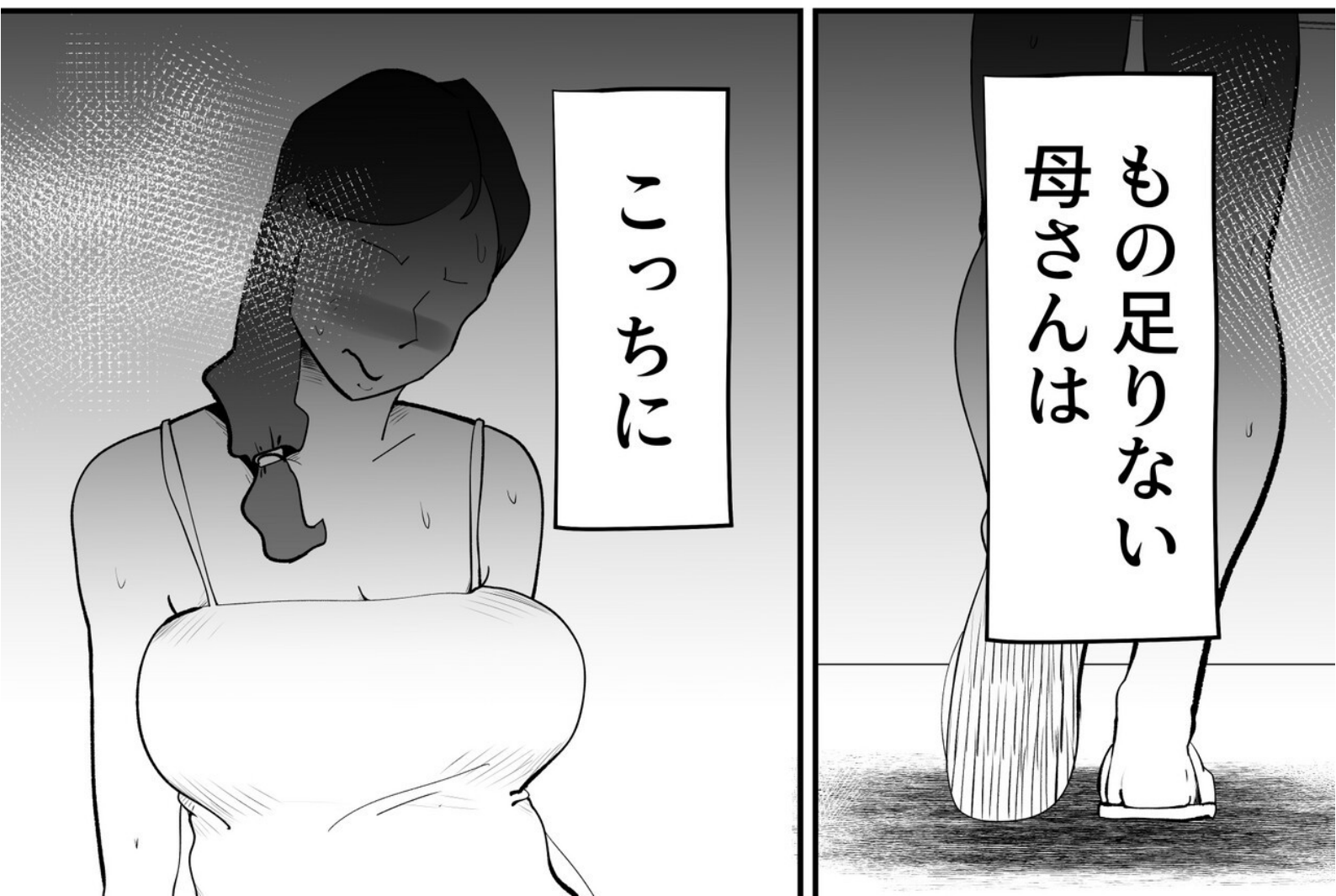
でもまあ
父さんは

すぐ終わる



もの足りない
母さんは

こっちに



ほら来た

カチカチ

で

恥じらいもなく
始めてくる

わんわん

マスクは
いいの？



あれ



今日は
かぶるの俺？

あ
♡

あ
♡

まあいいや

すっ

すっ

ヒッ

ヒッ

ヒッ

...

今は
母さんと

あ



やれるなら

はん。

はん。

あ



あ



はん。

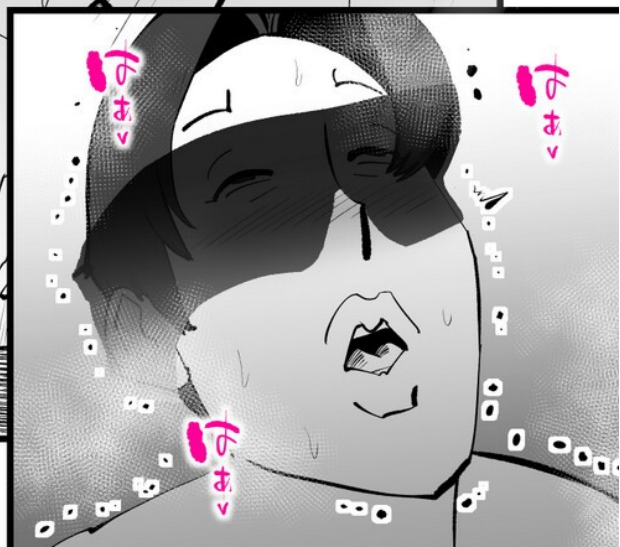
はん。

それでいい

すま。

すま。

すま。



マスクの
隙間から

あ



母さんを
のぞく

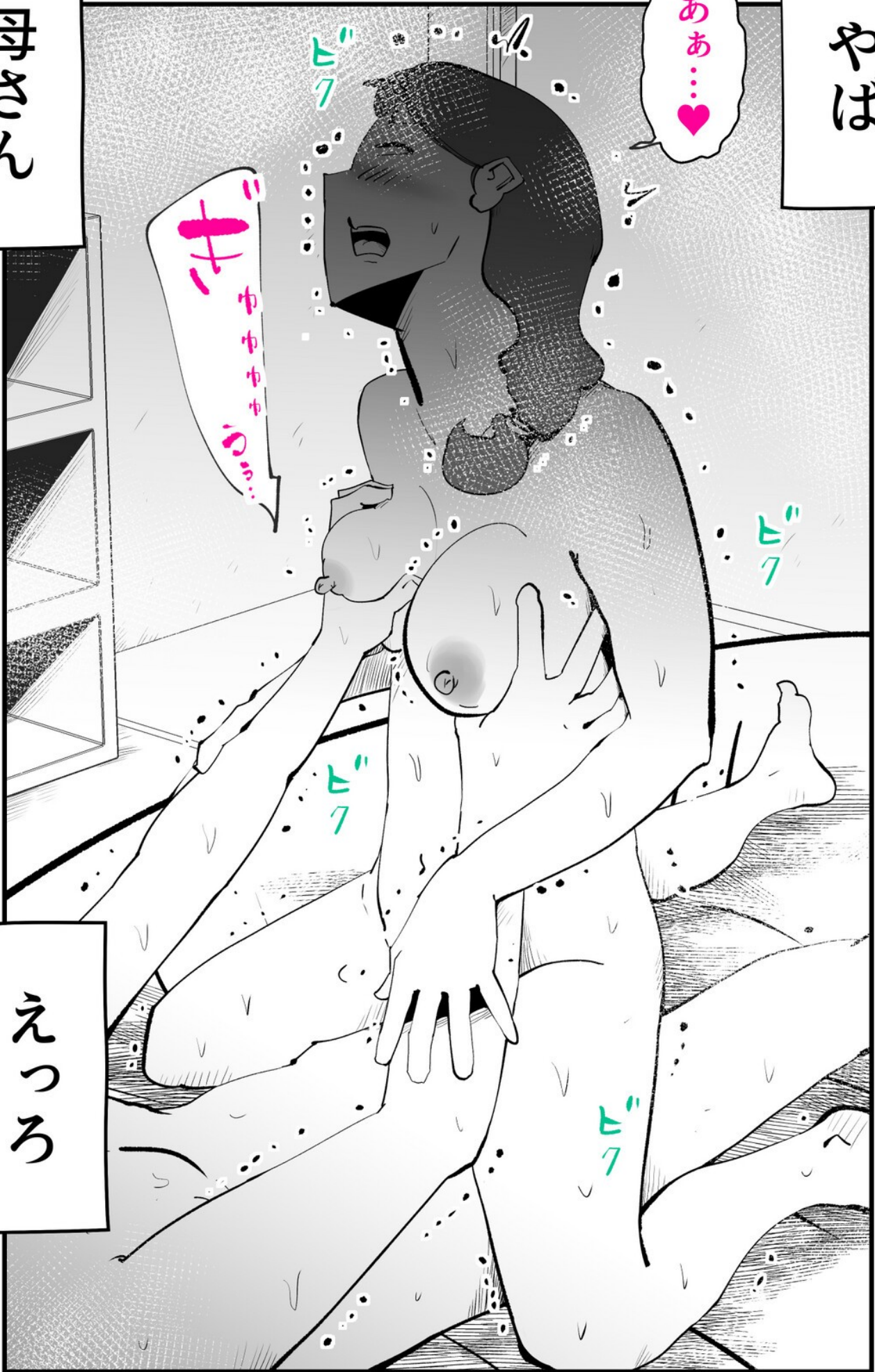


母さん

やば

ああ…♡

えつろ



うわ
え
すげえ

ん
♡

ん
♡

息子の
上に
また
がっ
て

す
っ
ち
ゃ
ん

ん
♡

す
っ
ち
ゃ
ん

腰振
つて
る
母親
とか

ちよ
つと
よく
ね



ごめん
母さん

ふる

ふる

ふる

勝手に後ろから
やっちゃって

ん



ん



ん



でも
母さんが



悪いん
だからね

注意も
しないで

もっとな♡

ほっほ♡

息子と始めちゃう
母さんが悪い



俺は
悪くない

そっく
♡

そっく
♡



母さんが
悪い



ム

ム

ム

だからもう
我慢できないから

だめっ

はっ
はっ
はっ

だめっ

はっ
はっ
はっ

だめっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

はっ
はっ
はっ

今日も
中に出すね





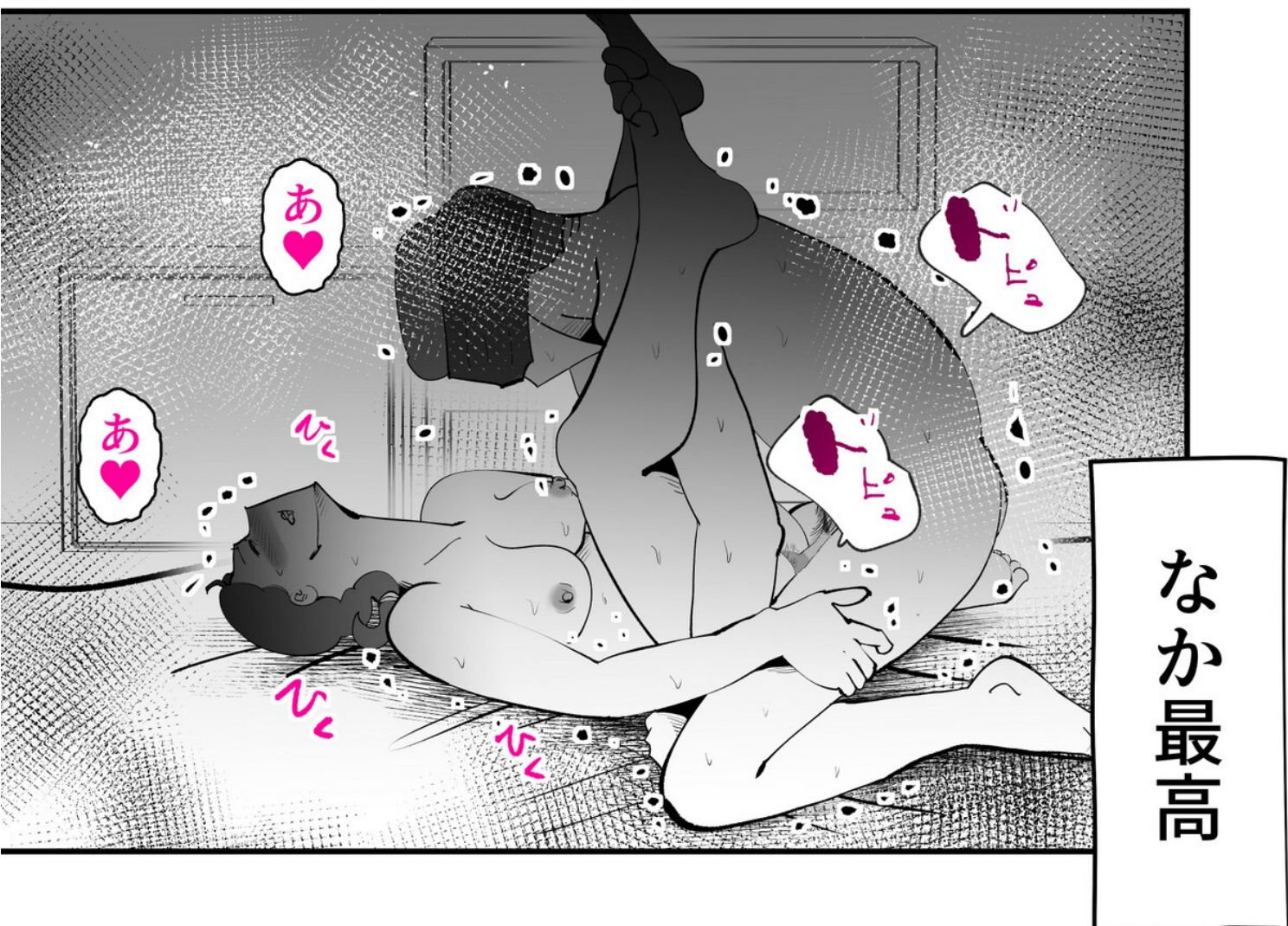
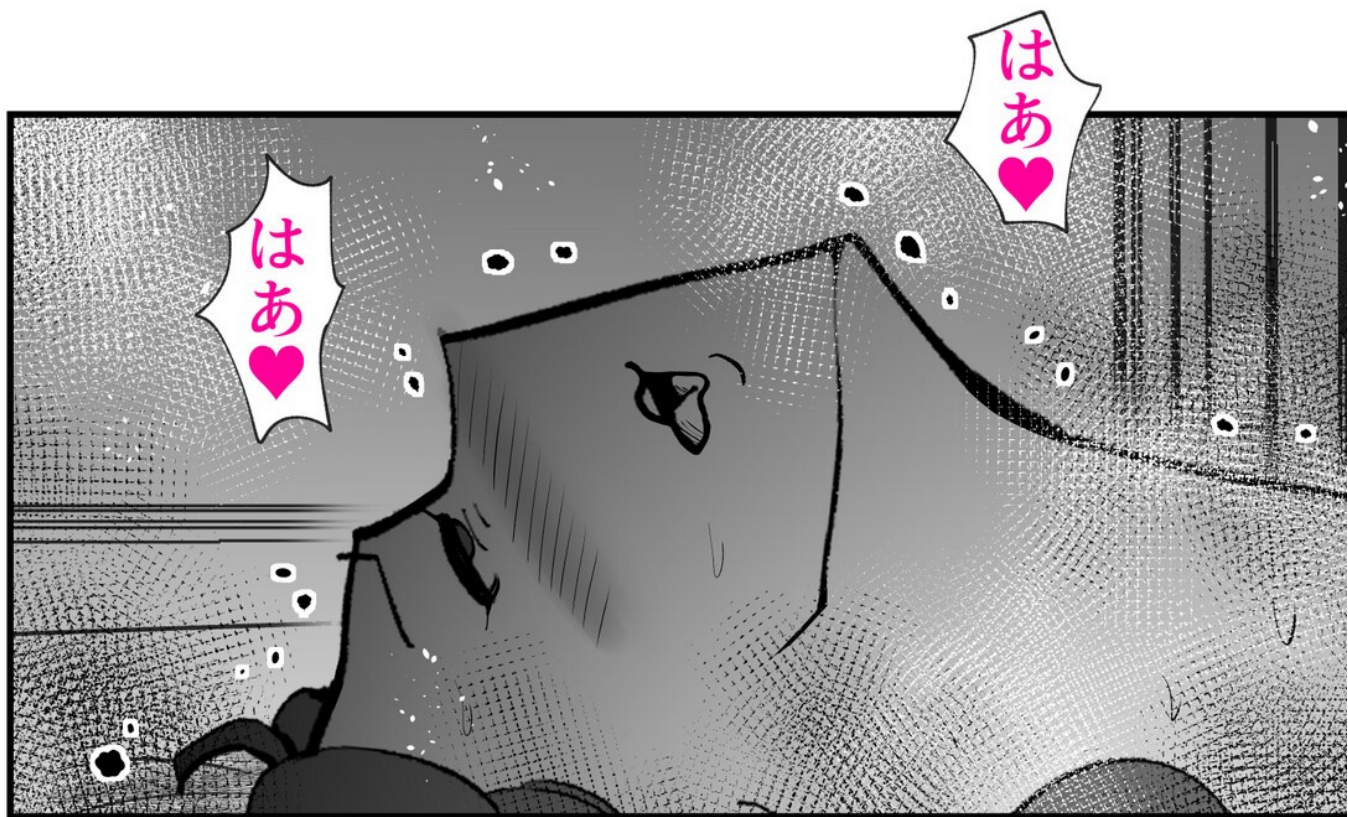
だめ〜♡

最高

はあ

出ちゃった





終